

ご利用時に本券を係員にお渡し下さい。

※本券を複写（コピー）したものは
ご利用いただけません。

予約番号 163998172-01

商品番号 5090090-005-006-015

(190307951360930601100)

発行日 2019年08月08日

株式会社 日本旅行

《取扱店押印欄》

高知県知事登録第3-73号
有限会社 えびす興産
太平洋トラベル
代表取締役 岡本直人
780-0074 高知市南金田11-19
TEL(088)882-3353 FAX(088)882-3376

(販売店舗へ：必ずここに店舗印を押印ください)



宿泊券 ホテル

C券



地区 : 品川付近 (3609-306)

品川プリンスホテル

TEL : 03-3440-1111

お客様氏名 : シモモト ヒロシ 様一行 ~~4~~3名
利用日 : 2019年08月24日
ご利用内容 : 19年度日本の宿 ホテルプラン東日本 ホテルプラン東日本 東京 品川付
近 イースト食事なし
【禁煙】イーストタワーシングル
食事なし バス・トイレ付 3室 3名
サービス料込・消費税込・宿泊税込

ご旅行代金 : ¥45,012
内訳 : 大人 3名 @ 15,004* 計 45,012円
チェックイン : 15:00
チェックアウト : 11:00
取消料発生日 : 2019年08月23日(金)

〈ご案内〉

- ・ご到着時に本宿泊券を宿泊施設にお渡しください。
- ・本宿泊券は、記載されている宿泊施設及び予約内容に限り有効です。
- ・本宿泊券のご紛失等にはご注意ください。万一、紛失等が発生した場合は、取扱店までお申し出ください。
- ・お取消料は、上記取消料発生日より発生いたしますので、ご注意ください。
- ・ご予約の変更・取消・払戻しは、取扱店までお申し出ください。但し、ご宿泊日間際・当日、取扱店が営業時間外等により連絡ができない場合は、お客様ご自身で宿泊施設にお申し出をお願いいたします。(ご予約の取消をされないと、払戻しはできません。)
- ・本宿泊券の払戻しは、ご利用日より1ヶ月以内に限って取扱店で行ないます。

〈取扱店〉

全旅クーポン会員
太平洋トラベル (有)えびす興産 (00101585-990044)

第11回生活保護問題議員研修会

地方から 生活保護行政は変えられる！

いのちを守る自治体に

日時 2019年8月23日（金）24日（土）

場所 新潟県立大学



主催 生活保護問題対策全国会議・全国公的扶助研究会
協力 にいがた公的扶助研究会

地方から

生活保護行政は変えられる! いのちを守る自治体に

例年、ご好評いただいている地方議員の皆さまを対象とする生活保護制度に関する研修会を今年も開催いたします。各分野の専門家を講師として迎え、制度を必要とする人が漏れなく利用できるようにするため、地方から生活保護行政をどう変えられるのかを考えます。是非、多数ご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

2019年8月23日(金)・24日(土) 場所:新潟県立大学

8月23日(金) 12:00 から受付

1日目

- 13:00 開会挨拶・基調報告 生活保護の現状と改革の論点～地方は何ができるか
- 14:35 ミニシンポ 地方から、生活保護行政は変えられる！
指定報告▶新潟県における福祉事務所のあり方に関するアンケート調査結果報告
- 17:00 特別報告 福祉事務所における自立支援の取組み
- 18:00 交流会(自由参加) 19:00 終了

8月24日(土) 8:45 から受付

2日目

- 9:00 第1分科会 生活保護基礎講座 + なんでもQ&A
- 9:00 第2分科会 生活困窮者自立支援制度の現状と課題～子どもへの支援を中心に
- 9:00 第3分科会 地方から自動車保有要件の緩和をめざす!
- 9:00 第4分科会 進む居住支援と縮む公営住宅。これからの住宅政策を考える
- 9:00 第5分科会 地方税の滞納処分に対する実践的対応
- 13:20 講演 元福祉事務所長が語る、議会質問10の心得
- 14:20 まとめ 地方から、どう生活保護行政を変えるか

今こそ、地方行政のあり方が問われるトキ。

1日目 8月23日(金) 12:00 から受付

13:00~

生活保護の現状と改革の論点~地方は何ができるか

基調報告

2013年からの生活保護基準引き下げに関する裁判が山場を迎える中、さらなる引下げが、2018年から3年かけて実行されています。また、自動車保有や稼働能力活用の要件、大学進学問題などの個別論点の運用について、どのように変えていくべきか、地方には何ができるかを検討します。

~14:15

講師:吉永 純さん 全国公的扶助研究会会長・花園大学教授。福祉事務所20年、ケースワーカー12年の経験を生かして、貧困問題、生活保護等を研究。著書に「生活保護『改革』と生存権の保障」(2015年)、編著に「生活保護手帳の読み方、使い方」(2017年)いずれも明石書店など。

14:35~

地方から、生活保護行政は変えられる!

神奈川県小田原市は、「保護なめんなジャンパー事件」を契機として、保護行政の改善を進めています。大阪府堺市は、福祉職採用の若手ケースワーカーからの発案で生活保護世帯の大学生等の実態調査を行い、国の制度改善につながっています。こうした取組みの報告をふまえ、地方から生活保護行政を変えるために何が必要か考えます。

ミニ
シンポ

桜井 啓太さん 立命館大学准教授。堺市でケースワーカーなど生活保護業務に10年間従事。専門は貧困、生活保護。著書に「(自立支援)の社会保障を問う」(2017年、法律文化社)など。

加藤 和永さん 小田原市企画部企画政策課。同課において、2017年1月のジャンパー問題に係る「生活保護行政のあり方検討会」の事務局として、検討会の運営、報告書のとりまとめ等を担当

塚田 崇さん 小田原市健康福祉部福祉政策課。2017年4月から同課にて、生活支援課職員的生活保護行政の改善に向けた取組みをサポートするとともに、地域共生社会の実現に向けた施策を担当

和久井 みちるさん 元生活保護利用者・小田原市生活保護行政のあり方検討会委員。著書に「生活保護とあたし」(2012年、あけび書房)、共著に「生活保護で生きちゃおう・崖っがちのあなた!死んだらダメです」(2013年、あけび書房)。

~16:45

コーディネーター **小久保 哲郎さん** 弁護士。生活保護問題対策全国会議事務局長。1995年大阪弁護士会登録。野宿からの居宅保護を求めた佐藤訴訟、障害者の自動車保有を認めた枚方訴訟などを担当。編著に「これがホントの生活保護改革—『生活保護法』から『生活保障法』へ」(明石書店)など。

指定報告

新潟県における福祉事務所のあり方に関するアンケート調査結果報告

小澤 薫さん 新潟県立大学子ども学科准教授。いいがた公的扶助研究会副会長。新潟市東区の学習支援事業を産官学共同で運営。専門は、社会政策、社会保障。関係論文に「生活保護ケースワーカーの業務と意識：新潟における福祉事務所調査の結果から」(中央大学経済研究所年報、49号、2017年)など。

17:00~

福祉事務所における自立支援の取組み

特別報告

福祉事務所が行う意欲喚起としてのボランティア活動、農作業(居場所)を活用した日常生活自立支援・社会生活自立支援の取組みについて紹介します。

~17:30

箕輪 亜由美さん 新潟県見附市教育委員会こども課元気育て係。社会福祉士。いいがた公的扶助研究会役員。2008年見附市役所入庁。見附市社会福祉事務所に生活保護CWとして10年勤務。現在は、教育委員会こども課にて要保護児童対策協議会、こども支援に従事

2日目 8月24日(土) 8:45 から 受付

ご要望におこたえて、分科会の時間を3時間20分に大幅アップしました!

9:00~ 第1分科会 生活保護基礎講座 + なんでもQ&A

生活保護の運用を知り尽くした講師による初級講座。生活保護とはどのような制度なのか、各自治体の保護行政が正しく運用されているかのチェックポイントを概説します。Q&Aの時間では、議員の皆さんの困りごと・悩みごとにもその場で回答。議会の質問にも役立ちます。

講師:田川 英信さん 社会福祉士。生活保護問題対策全国会議事務局次長。世田谷区でケースワーカー・保護係長を15年間経験。共著に「子どもの貧困ハンドブック」「生活保護なめんな」ジャンパー事件から考える「これがホントの生活保護改革『生活保護法』から『生活保障法』へ」。

講師:大山 典宏さん 社会福祉士。埼玉県で生活保護利用者、児童養護施設退所者の自立支援事業等を担当。現在は、児童福祉司のスーパーバイザーとして勤務。著書に「生活保護VSワーキングプア」「生活保護VS子どもの貧困」「隠された貧困」など。

講師:森 弘典さん 弁護士。1999年弁護士登録。司法修習中から野宿労働者の生活保護訴訟(林訴訟)に関与。2002年、愛知県弁護士会人権擁護委員会に生活保護問題チームを立ち上げ、2003年以降、野宿者総合法律相談を実施。2010年から日弁連貧困問題対策本部セーフティネット部会で活動(現在、同部会長)。

9:00~ 第2分科会 生活困窮者自立支援制度の現状と課題~子どもへの支援を中心に

2018年、生活困窮者自立支援法と生活保護法が改正され、あらためて両制度の一体的運用が強調されました。また、子どもへの支援では学習支援とあわせて生活支援が位置付けられました。各地の実践を参考に、様々な課題を抱えている子どもたちやその家庭への支援のために生活困窮者自立支援制度をどのように活用すればいいのか考えます。

講師:仲野 浩司郎さん 社会福祉士。全国公的扶助研究会運営委員。2009年に社会福祉専門職として羽曳野市に入庁。生活保護ケースワーカーを経験し、現在は生活困窮者自立支援制度を担当。課題を抱える子ども達の居場所支援のために「ちるさば」を運営している。

講師:星野 哲也さん 新潟県新発田市社会福祉課生活支援係長。主任相談支援員。社会福祉士。いいがた公的扶助研究会幹事。2001年新発田市役所入庁。2009年から生活保護ケースワーカーを4年、査察指導員を2年務める。生活困窮者自立支援事業の立ち上げに携わり、2015年の本制度開始とともに現職



2日目 8月24日(土) 8:45 から 受付

9:00~ 第3分科会 地方から自動車保有要件の緩和をめざす!

自動車の保有を厳しく制限する運用のため、特に地方で、母子家庭をはじめとする多くの生活困窮者が、生活保護の利用から排除されています。厚生労働省が全国の福祉事務所に自動車保有要件の緩和についての意見聴取を行う動きも見られる中、実務運用や裁判例の現状と課題を学び、要件緩和に向けて、どのような取組みが必要かを考えます。

講師:藤原 千沙さん 法政大学大原社会問題研究所教授。専門は社会政策・労働問題。地方自治体とひとり親世帯に関する調査多数。関連論文に「地方における母子世帯の暮らしと生活保護—自動車の保有・使用の視点から」(『月刊自治研』59巻694号、2017年)など。

講師:高野 正秀さん 新潟県南魚沼市福祉事務所査察指導員。社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員。にいがた公的扶助研究会幹事。土木畑から30代で福祉に開眼。生活保護業務6年、地域包括支援センター業務7年。ライフワークは依存症支援に取り組む仲間づくり。

講師:小久保 哲郎さん ミニシゴ参照

9:00~ 第4分科会 進む居住支援と縮む公営住宅。これからの住宅政策を考える

新たな住宅セーフティネット制度のもとで、NPO法人など民間が中心となった居住支援が各地で進んでいます。一方、公営住宅の戸数は抑制され、入居にあたっての保証人問題などがハードルとなっています。各地での民間の実践を紹介するとともに、公営住宅を含めた住宅政策のあるべき姿について考えます。

講師:稲葉 剛さん 一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事。立教大学大学院特任准教授。1994年より生活困窮者支援に従事。2014年、つくろい東京ファンドを設立し、低所得者向け住宅支援事業に取り組んでいる。住まいの貧困に取り組むネットワーク世話人。生活保護問題対策全国会議幹事。著書に『ハウジングファースト』(共編著、山吹書店)等。

講師:坂庭 国晴さん NPO住まいの改善センター理事長、日本住宅会議理事、建設政策研究所副理事長。日本住宅公団(現・UR 都市再生機構)入社。団地施設・建築設備設計などに従事。同公団労働組合書記長、同中央執行委員長を歴任。2009年に稲葉剛氏らと住まいの貧困に取り組むネットワークを結成し、世話人を務める。

講師:鷺本 郁さん 社会福祉士、精神保健福祉士。元神戸市職員。阪神・淡路大震災の支援活動の中で生まれたNPO法人神戸の冬を支える会(夜宿生活者支援)等の立ち上げに関わり、以後相談活動に従事。現在、同会は一時生活支援事業を13自治体から受託し、居住支援法人の指定も受けている。

9:00~ 第5分科会 地方税の滞納処分に対する実践的対応

地方税滞納処分は全国的に著しく強化され、その多くが、問答無用で差押という強制処分によって徴収しています。そうした中でも、税滞納を生活困窮の表れとしてとらえ、まず、滞納者の生活再建を支援していくという自治体が少数ながら存在します。当分科会では、皆さんから出された事例も含め、その対応についての検討を行ないます。

講師:角谷 啓一さん 税理士。滞納処分対策全国会議代表、滞納相談センター代表。国税の職場を定年退職するまで40年余り滞納整理事務に従事。並行して、全国税組合員として定年まで活動。2004年以降は、税理士業務のかたわら、納税者の視点に立った徴収実務の研究・相談活動に従事。共著に『差押え:滞納処分の対処法』

講師:柴田 武男さん 滞納処分対策全国会議副代表。東京大学大学院経済学研究科第二博士課程満期退学。財団法人日本証券経済研究所主任研究員を経て、聖学院大学政治経済学科教授、2018年3月退職。現在、同大学講師。

13:20~ 元福祉事務所長が語る、議会質問 10 の心得

講演

生活保護制度については、「制度の運用」と「実施体制(現業員の不足)」が重要な課題となっています。つまり、福祉事務所における「サービスの質」と「実施体制の量」双方の確保が必要です。福祉事務所の運営に直接影響する自治体の姿勢に、地方議会はどう切り込むことができるのか。その方向性を検討します。

~14:20

講師:今井 伸さん 十文字学園女子大学人間生活学部教授。大学で福祉を学び、東京都練馬区へ入区。障がい者施設、生活保護現業員、地域包括支援センター所長、福祉事務所長を経て大学教員に。介護支援専門員。社会福祉士。共編著に『地方自治問題解決事例集』(ぎょうせい)、『わかる・みえる社会保障論』(みらい)他

14:20~ 地方から、どう生活保護行政を変えるか

まとめ

生活保護基準の引き下げ、法63条による費用返還請求の強化など、制度の後退が進む中で、自立支援の充実、保護のしおりの改善など、地方からどう生活保護行政を変えていくべきかを提案します。

~15:00

講師:尾藤 廣喜さん 弁護士、生活保護問題対策全国会議代表幹事。70年、厚生省入省。75年、京都弁護士会に登録後、数々の生活保護裁判を勝利に導いてきた。日弁連・貧困問題対策本部副本部長。共著に『これが生活保護だ!』『社会保障レビュー』など。

参加者の声

- 第1回目から参加していますが、参加するたびに、生保・生活困窮に関する運動の広がりを感じます。
- 充実した2日間でした!ありがとうございました。また次回も参加したいです。
- 今後の議会論戦に活かせる研修会でした。

研修会タイムテーブル・会場情報

1日目 8月23日(金)

13:00	14:35	17:00	18:00	19:00
開会挨拶 基調報告	ミニシンポ	特別報告	交流会	

2日目 8月24日(土)

9:00	12:20	13:20	14:20	15:00
分科会 (1~5)	昼食	講演	まとめ	

場所：新潟県立大学

<http://www.unii.ac.jp/access/>

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471

〈新潟空港から〉タクシーで約 10 分

〈JR新潟駅から〉新潟駅万代口バスターミナル 11 番のりばから「大形線(E42以外)」に乗車(所要時間約 25 分/片道 330 円)、

「県立大学前」バス停下車、徒歩 3 分

※JR 新潟駅から直通臨時バスの手配を検討中

(確定次第、生活保護問題対策全国会議のHP に掲載します)

※乗用車で来られる方は会場に無料駐車場があります。



参加のお申し込み

- 定員 300 名(請求書を送付し、ご送金の順にお席を確保し領収書をお送りいたします。)
- 参加費 1 万 5,000 円 **キャンセル料=8月1日以降 1万円 8月10日以降 1万 5,000 円**
- お弁当 900 円 (2 日目昼食、8 月 15 日以降のキャンセルはご遠慮ください)
- 交流会 1 日目 8 月 23 日 (金) 18 時から、研修会場で交流会を行います。参加費 1,000 円 (茶菓・ソフトドリンク付き)

問合せ先・参加申込先 (宿泊先の手配も承ります)

(株)国際ツアーリスト・ビューロー

TEL.(078)351-2110 FAX.(078)351-2140 E-mail▶ktb-info@jupiter.ocn.ne.jp 担当者

第 11 回 生活保護問題議員研修会参加申込書

下記に記載の個人情報は、①名簿作成・書類発送を含む本研修会の運営、②今後の研修会のご案内、③補助金申請に際して新潟観光コンベンション協会と新潟県に対する情報提供、以上の範囲内で利用するものとします。

氏名(フリガナ)	所属等 ()党・無所属 都道府県 市区町村 現在 ()期目
領収書宛名表記 <input type="checkbox"/> 研修参加費と弁当・交流会費に領収証を分けて欲しい	1 日目の交流会 <input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない 2 日目の昼食 <input type="checkbox"/> 弁当を注文する <input type="checkbox"/> 弁当を注文しない 希望分科会 <input type="checkbox"/> 第 1 <input type="checkbox"/> 第 2 <input type="checkbox"/> 第 3 <input type="checkbox"/> 第 4 <input type="checkbox"/> 第 5
請求書の送付先 〒	参加費 円 1 日目交流会 円 2 日目昼食 円 送金額合計 円
TEL. _____ FAX. _____	宿泊先の手配 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない ※希望の方は別途申込書をお送りします
	会場までの予定交通手段 <input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> JR <input type="checkbox"/> 自動車

通信欄 (事務局へのご要望等ありましたらご記入ください)

規則様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	2019年9月7日(土)～8日(日)	
	支出先	第21回商工交流会実行委員ほか	
	目的・内容・結果等	第21回中小商工業全国交流・研究集会 *別紙報告書参照	
支出金額等	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	交流研究集会参加費 10,000 円、移動分科会参加費 3000 円 手数料 432 円 交通・宿泊費・日当等 66,200 円	79,632
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
		合計	79,632
領収証書及び支払証明書添付枚数 7 枚			
備考			

参考様式1 視察に係る旅費交通費の記載例（規則様式第8号別紙）

別紙

視察に係る旅費交通費

月日	区 間 宿 泊 先	交通手段 支払区分	計算式・積算基準等	金 額 (円)
9月7日 8日	高知空港⇄ 長野	JAL JR		49,680
〃	市役所⇄高 知空港	空港バス		1,340
9月7日	小布施ゲスト ハウス		朝食なし	5,200
〃		食卓料		3,000
〃		日当		3,000
〃	羽田→浜松 町	モノレール		490
9月8日	浜松町→羽 田	〃		490
		日当		3,000
合 計				66,200

※ 支出を伴わない移動（徒歩、相手方による送迎等）は記載不要。

※ 旅費は、高知市役所を出発地として計算。

規則様式第6号(第6条関係)

支払証明書

支払金額	金432円也
内容	中小商工業全国交流・研究集会参加費振込み手数料
支払先	第21回商工交流会実行委員会
支払年月日	2019年8月30日(金)
理由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他(下記のとおり) <p style="text-align: center;">ATM 手数料 振り込みのため。</p> <p>※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。</p>

上記のとおり支払いましたので証明願います。

会派名 日本共産党高知市議団

代表者氏名 下本文雄 様

2019年8月30日

依頼者氏名 細木 良



上記のとおり支払ったことを証明します。

2019年8月30日

会派名 日本共産党高知市議団

代表者氏名 下本文雄



規則様式第6号(第6条関係)

支払証明書

支払金額	金1340円也
内容	はりまや橋⇄高知空港連絡バス
支払先	とさでん交通
支払年月日	2019年9月7日(土)8日(日)
理由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他(下記のとおり) <p style="text-align: center;">合計金額を記入してOK</p> <p>※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。</p>

上記のとおり支払いましたので証明願います。

会派名 日本共産党高知市議団

代表者氏名 下本文雄 様

2019年9月8日

依頼者氏名 細木 良



上記のとおり支払ったことを証明します。

2019年9月8日

会派名 日本共産党高知市議団

代表者氏名 下本文雄



規則様式第6号(第6条関係)

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 9 8 0 円 也
内 容	羽田⇄浜松町交通費
支 払 先	東京モノレール
支払年月日	2019年9月7日(土)8日(日)
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他(下記のとおり) 着払戻し ※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。

上記のとおり支払いましたので証明願います。

会 派 名 日本共産党高知市議団

代表者氏名 下本文雄 様

2019年9月8日

依頼者氏名 細木 良



上記のとおり支払ったことを証明します。

2019年9月8日

会 派 名 日本共産党高知市議団

代表者氏名 下本文雄



領収書

細木 良 様

★ 10,000円

但し、第21回中小商工業全国交流・研究集会参加費として
2019年9月7日 上記正に領収しました。

第21回商工交流会実行委員
東京都豊島区目白2-36-13 全商連会館気付
電話 03(3987)4391



ご利用明細票

いつもろうきん>をご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用明細票の内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。

処理番号	お取引日	お取引種類	お取扱店	機番
2938	190830	振込	802	001
銀行番号	店番号	口座番号		
時刻	手数料(円)	お取引金額(円)		
10:12	432	10,000		
説明コード	お取引後残高(円)			
	*			
ご案内				
振込先				
りそな銀行				
目白出張所				
普通 0033885				
シヨウコウコウリウカイ 様				
依頼人				
ホソキ リヨウ 様				
振込手数料 432				

収 書

ろうきん

Y2060 (1401)

金 3,000円也

但し第21回全国商工交流会移動分科会参加費

2019年9月7日

長野県商工団体連合会

〒380-0845長野市西後町625-6



領 収 証

No. _____

細木 良 様

2019年9月7日

★ ¥ 5,200

但

宿₂白₂費

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

小布施ゲストハウス一₁ 緑₁

長野県上高井郡小布施町都住197

TEL 026-213-4770

領 収 証

日本共産党高知市議員 岡本直人様

No. _____

金額			百	千	円
	¥	4	9	6	80

但し 9/17-8 紙幣等. SP券込/2019

2019年 9 月 24 日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内訳
税抜
金額
消費税額等
(%)

高知県知事登録第3-73号
(有)えびす興産 太平洋トラベル
代表取締役 岡本直人
〒780-0074 高知県高知市南金田14-19-2F
TEL. 088-882-3353 FAX. 088-882-3376
E-MAIL : nicetrip3353@mail.bbexcite.jp

扱者印




中小商工業 全国交流 研究集会

第21回

循環型経済の確立で個性豊かな地域社会を

——— ローカル & スモールファースト ———

日程：2019年9月7日^土 13:00 ～ 8日^日 15:00

会場：ホクト文化ホール・信州大学工学部

主催：第21回 中小商工業全国交流・研究集会 / 全国実行委員会・長野県実行委員会

協賛：日本科学者会議、全国労働組合総連合

9/7 全体会

13:00 ~ 15:15 [受付開始12:00]
会場：ホクト文化ホール・中ホール

開会・歓迎あいさつ / 主催者あいさつ / 基調報告
「中小業者と地域政策の課題」(仮)
——ローカル・ファースト + スモール・ファースト—— 小林治治 (元日本大学教授)

パネルディスカッション

15:45 ~ 18:15

A 小規模事業者と地域の持続的発展

会場：ホクト文化ホール・中ホール
コーディネーター：吉田 敬一 (駒澤大学教授)
内容：持続可能な地域づくりと産業振興に取り組んでいる実践や、地域に根差して住民の生活を支え、雇用を生み出す中小業者の取り組みなど、パネルリストによる報告と討論を通じて、小規模事業者と地域の持続的発展を一体的に進める方策を探ります。
パネリスト：曾我 逸郎 (長野県中川村特産物・日本ソムリエ協会認定ソムリエ) 成澤 篤人 (株式会社環境創造社代表取締役) 江藤 けい子 (NPO法人 株式会社環境創造社・訪問看護ステーション所属)

B 営業と暮らしを守る税制度の構築に向けて

会場：信州大学工学部 講義棟202教室
コーディネーター：服部 守延 (金澤大学特任講師)
内容：低所得者に重い負担となり消費税率の引き上げにより出先から、消費税に頼らない財源確保の道と「応負担」生活費非課税など憲法に即った税制度の在り方について、3人のパネリスト討論で探ります。
パネリスト：浦野 広明 (駒澤大学・立正大学客員教授) / 菅 隆徳 (税理士) / 種山 千恵子 (そはば・北アブルス民商)

基礎講座

15:45 ~ 18:15

1 事業計画の作り方と実践方法

会場：信州大学工学部 講義棟301教室
コーディネーター：上品 忍 (中小企業診断士)
内容：経営の維持・発展、融資や補助金獲得などに欠かせない事業計画。その作り方を基礎から学びます。また、事業計画を実践するためのポイントをわかりやすく解説し、疑問に答えます。

2 憲法と経済民主主義

会場：信州大学工学部 講義棟102教室
コーディネーター：山家 悠紀夫 (憲法と経済研究家)
内容：「アベノミクス」開始から6年が過ぎ、大企業・富裕層がますます富む一方で、庶民は賃金低下や増税で一層貧しくなり、格差は拡大しています。また、所得再分配策であるべき税制や社会保障は改善され続けています。憲法と経済民主主義の立場から、経済・政治の課題とすべき道と考えます。

9/8 分科会

9:00 ~ 12:30
会場：信州大学工学部

1 地域経済・地場産業再生の課題

地域に根差したものであり、地域産業の役割と今後の発展方向、自治体を取り組む施策を活用した実証的な取り組みなどを交えて、地域経済の再生を目指すものづくり、地場産業の課題を探ります。
小林 世治 (元日本大学教授)
山本 篤民 (日本大学客員教授)

2 防災・減災対策、低所得、人手不足など地域建設業の課題

地域インフラとしての建設業の維持・発展をめざす施策と取り組み
リフォーム・リニューアル助成の経済効果、仕暮おこしにつなげる実践を交流します。また、災害時における地域建設業者の役割発揮、担い手の育成と技術継承の課題、建設キャリアアップシステムの実情や社会加入・公契約条例など直面する課題についても深めます。
永山 利和 (元日本大学教授)
市村 昌利 (建設政策研究所)

3 地域で輝く商業・サービス業の発展方向

にぎわい創出への挑戦事例に学ぶ
地域に活力を生み出し、コミュニティの場にもなっている商店や商店街の「起み」を交流し、真箇業の発展方向を探ります。住民自課によるサービスをきめ細かくとらえ、変化にも対応するサービス業の実践を交流します。
足立 基浩 (和歌山大学客員教授)
近藤 義晴 (兵庫県中小企業研究所)

4 料飲業が果たす地域貢献

まちのオアシス、憩いと交流、コミュニティの抱い手を守る
地域ぐるみでまちとお店を元気にする「夜オアシ」などの取り組み、私のおもてなし、経営戦略など経営や顧客確保の工夫を交流します。営業の自由を脅かす風営法の対策を話し合います。
八橋 一季 (中央大学教授)
山口 初一 (都立大学東京校教授)

5 産学官金連携で切り拓く新製品・サービス開発、再エネ活用

地域資源の発掘、活用で地域内経済循環も視野に入れた新製品・サービスの開発、再生可能エネルギーの活用
地域資源の掘り起こしや活用は循環型地域経済への力になっていきます。地域資源をいかした新分野、新製品、再生可能エネルギーへの転換など、努力する中小企業と産学官金連携の実践を交流します。
井内 尚樹 (名古屋大学客員教授)
吉田 馨一 (独立行政機構法人産業技術総合研究所客員教授)

6 業種別の課題と経営対策

(野菜産出とネットワーク)
調保・運送、コンビニなど各業界の課題を交流し、業界の在り方や発展方向について検討します。経営発展のヒントをつかむ場ともなっている経営交流会の経験や異業種・同業種のネットワークの実践を交流します。
佐竹 隆幸 (関西学院大学客員教授)
山下 紗文佳 (神戸大学講師)

7 小企業の活躍を促す自治体施策

小規模企業振興基本法を地域でどう具体化しているか
中小業者を軸とした循環型経済や地域振興施策を求めて自治体への政策提言が前進しています。実現してきた新たな施策、条例、仕事確保、予算獲得運動を交流します。
吉田 敬一 (駒澤大学教授)

8 小規模事業における女性の役割と地位向上

女性だけでなく男性も、経営を支える家族従業者の役割と可能性
女性経営者だからこそころこころの経営の特徴や、家族従業者として経営を支える女性の役割や可能性、課題を考えます。
松本 典子 (駒澤大学客員教授)

9 事業承継と経営革新を考える

いもの引き継ぎ、チャレンジへ
集約の課題となっている中小工業の後継者問題。ものづくり技術や事業の継承をどう引き継ぐのか、世代交代と事業革新へのチャレンジなどの取り組みを学び合います。
三井 逸友 (横浜国立大学名誉教授)

10 税と社会保障、働き方改革を考える

負担増と給付カットが中小業者・住民の命と暮らしを脅かす下で、働き方改革に向けた支援策などを考える
政府が公的責任を負う制度から自己責任型に性格を変えている社会保障と、富裕層・大企業優遇と庶民に負担強化を押しつける規制の動きを明らかにしつつ、憲法がうたう生存権を実現するための方法を検討します。また、議論が活発になっている最低賃金の引き上げについて、あるべき方向性を考えます。
金澤 誠一 (信州大学名誉教授) / 斎藤 寛生 (金澤大学客員教授)
土屋 信行 (税理士・税務新人会理事長)

11 まちと中小業者を元気にする地域金融の役割

金融行政の変化と地域金融のあるべき方向、キャンセルのないまちづくり
信用保証制度の部分保証化や事業性を重視した融資が進む中、金融行政や地域金融の変化とあるべき方向を探り、融資獲得の実践、運動を交流します。ウチノ・IRが地域にとりもたらす影響を学びます。
島田 与一 (福岡大学客員教授)
上品 忍 (中小企業診断士)

12 移動分科会

小布施町視察
小布施町は長野県北部の豊野盆地に位置し、「豊野北斎」をはじめとする歴史遺産を継承し、住民主体のまちづくりを推進してきました。「栗」と北斎と花のまち」として知られてから年間100万人超の観光客が訪れています。まちの歴史と文化、町民主体のまちづくりの仕組を学びます。
移動分科会②
松代大本宮視察
太平洋戦争末期、大日本帝国の国家中核機能移転のために山中(飯山・舞鶴山・皆神山の3カ所)に掘られた地下坑道跡。工事には、多くの朝鮮や日本人の人々が強制労働させられました。現在、飯山地下壕が一般公開されています。平和を語り継ぐうえで貴重な戦争遺跡を視察します。

閉会全体会

13:30 ~ 15:00
会場：ホクト文化ホール・中ホール

特別報告
「日本縦断あるき旅——地域の『宝』再発見」 石川 文洋 (駒澤大学客員)
閉会あいさつを兼ねたまとめ講評 井内 尚樹 (名城大学教授)

2024年9月8日(土) 8/30 和-over-村

第21回 中小商工業全国交流・研究集会 開催要綱

日程 2019年9月7日(土)13時～8日(日)15時00分
 会場 第1日〈全体会・パネル・基礎講座〉ホクト文化ホール
 〒380-0928 長野県長野市若里1-1-3
 TEL:026-226-0008 FAX:026-226-1574

〈パネル〉 A:ホクト文化ホール・中ホール
 B:信州大学工学部・講義棟200教室
 〈基礎講座〉 1:信州大学工学部・講義棟301教室
 2:信州大学工学部・講義棟102教室

第2日〈分科会〉信州大学工学部
 〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1 TEL:026-269-5000
 〈閉会全体会〉ホクト文化ホール

目的 中小商工業の果たしている役割と実態を検証し、地域経済と日本経済の担い手としての中小商工業の発展方向を明らかにする。政府・自治体、大企業の政策への検討を加える。国民諸階層と連帯し、中小商工業運動の多様な発展方向について交流・研究を行なう。

メインテーマ 循環型経済の確立で個性豊かな地域社会を
 ——ローカル&スモールファースト——

規模 1,000人

参加費 10,000円(学生・院生は3,000円)。*参加者交流会 5,000円(要申し込み)
 2日目は昼食付。移動分科会は別途実費が必要。

お申し込み
 問い合わせ 全国商工団体連合会
 〒171-8575 東京都豊島区目白2-36-13 全商連会館
 TEL:03-3987-4391 FAX:03-3988-0820
 Eメール:seisaku@zenshoren.or.jp

締め切り 8月19日(月)

協賛団体 日本科学者会議・全国労働組合総連合

参加費送金先

銀行振込	郵便振込	現金書留
りそな銀行 目白出張所 普通 0033885 「商工交流会」	00100-4-76755 「商工交流会 実行委員会」	〒171-8575 豊島区目白2-36-13 全商連会館内 第21回 中小商工業全国交流・研究 集会全国実行委員会

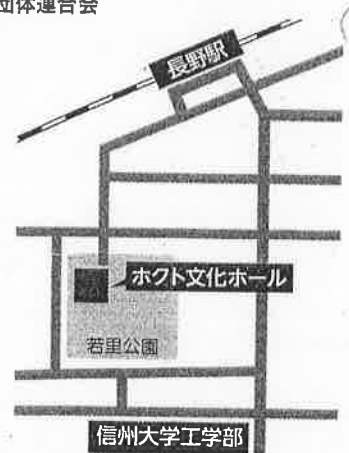
第21回 中小商工業全国交流・研究集会 実行委員会

●全国実行委員会

実行委員長 橋沢 政實(全国商工団体連合会副会長)
 吉田 敬一(駒澤大学教授)、八幡 一秀(中央大学教授/自治体問題研究所)、三井 逸友(横浜国立大学名誉教授)、吉田 喜一(東京都立産業技術高等専門学校名誉教授)、金澤 誠一(佛教大学名誉教授)、岡田 知弘(京都橋大学教授)、井内 尚樹(名城大学教授)、鳥畑 与一(静岡大学教授)、番場 博之(駒澤大学教授)、小林 世治(元日本大学教授)、足立 基浩(和歌山大学教授)、佐竹 隆幸(関西学院大学教授)、山本 篤民(日本大学准教授)、岡崎 民人(全国商工団体連合会事務局長)、中山 眞(全国商工団体連合会常任理事)、全経済産業省労働組合、日本国家公務員労働組合連合会、全労連・全国一般労働組合、全日本建設交連一般労働組合、新建築家技術者集団、日本自治体労働組合総連合、全日本家内労働者組合総連合、自由法曹団、NPO法人建設政策研究所、全国生活と健康を守る会連合会、全国保険医団体連合会、全日本民主医療機関連合会、全国金融労働組合連合会

●長野県実行委員会

実行委員長 滝澤 孝夫(長野県商工団体連合会会長)
 事務局 長野県商工団体連合会



長野駅東口から
 ホクト文化ホールまで
 0.8キロ(徒歩約10分)

長野駅東口から
 信州大学工学部まで
 1.5キロ(徒歩約20分)

第21回 中小商工業全国交流・研究集会 参加申込書

2019年 月 日

氏名	年齢 歳	〒	住所
	男・女		
職業	所属	電話	()
参加日に○印をお付けください 9月7日(1日目)・9月8日(2日目) 参加費 1・2日間 10,000円 学生・院生 3,000円 合計 円 ※移動分科金は実費を現地でお支払いください ※1日目の参加者交流会を申し込まれる方は、参加費として別途5,000円が必要になります		パネル、分科会について (○印をお付けください)	
送金方法 (○印をお付けください) 銀行振込 ・ 郵便振込 ・ 現金書留		1日目	デイスクッション パネル A 小規模事業者と地域の持続的発展 B 営業と暮らしを守る税制度の構築に向けて 基礎講座 1 事業計画の作り方と実践方法 2 憲法と経済民主主義 参加者 参加費(別途) 5,000円 研究者のみなさんと直接交流できるチャンスです
お申し込み 個人の方はこちらの参加申込書に必要事項を記入し、FAXでお送りください FAX 03-3988-0820 (全商連) 締め切りは8月19日(月)です。 ※宿泊のご予約は、(株)富士ツーリスト ☎052-261-4621へ直接お申し込みください		2日目	分科会 第 分科会 報告をしたいテーマ

日時：2019年9月7日（土）8日（日）場所：長野市ホクト文化ホールほか

参加：島崎、細木

< 7日 >

13:00～18:15

・開会あいさつ・歓迎あいさつ・主催者あいさつ

・基調報告「商工交流会運動の意義と役割に確信を深め多彩な実践を交流し生きる道を切り開こう」

(岡崎民人全商連事務局長)

全国では民商などの自治体要請は延べ 1000 自治体を超え、中小企業振興条例で規定された支援団体にも民商が認定され、審議会にも参加する状況が広がっている。10月からの消費税増税の影響は複数税率とインボイスの劇薬も含まれており、廃業危機というけた違いの悪影響を及ぼす。増税前の現在はずでにレジの買い替え、テイクアウトだけや商売のあり方まで変えなければならないなど混乱が始まっている。

増税、自由貿易、カジノ誘致、社会保障改悪、改憲などの政治と対決するには、循環型経済の確立、個性豊かな地域社会をつくるのが打開の糸口。今回のテーマ「ローカル＝地域、スモール＝小企業、家族経営」を深めたい。

・基調講演「中小業者が地域政策に取り組む、ということ」(小林世治元日本大学教授)

①ポスト真実の時代と地域調査

2013年に改正された「中小企業基本法」の翌年に出された「中小企業白書」は重要、しかし2018年版にあたっては、休業・解散件数が消されるなど問題が多い。明治時代の「町村是調査」墨田区の中小企業全訪問調査など地域調査は重要

②地域政策と地域ガバナンス

基本法とRESASや産業連関表を活用し、統合的な政策づくりを自治体に求める、住民参加・学習の機会確保、労働者との共同を。

③地域における中小業者の政策活動

他の産業、住民、自治体との協働を

④循環型の地域経済・再考

地域の経済循環構造と地域経済循環分析(別図参照)は「生産」「分配」「支出」のそれぞれの流れの中でのチェックをすすめ域内でお金が循環するために何をすべきかわかりやすい。

*参考メモ

大貝健二(北海学園大学准教授、自治体問題研究所全国理事)

枝広淳子「地元経済を創りなおす」(岩波新書)

・パネルディスカッションA「小規模事業者と地域の持続的発展」

コーディネーター吉田敬一氏(駒沢大学教授)からの問題提起

「これからの地域づくりには食・住・エネルギー・医療福祉を基本に据えなければならない。そのために首長の姿勢が重要」

パネリスト報告概要

①江森けさ子氏(NPO法人峠茶屋、訪問看護ステーション所長)

過疎化がすすむ中山間地において訪問看護ステーション立ち上げから16年で、居宅介護支援事業所、地域密着通所介護、認知症グループホーム、有料老人ホーム、ヘルパーステーションなどを次々と立ち上げ、認知症出前講座、よろず相談事業、福祉有償運送事業なども行い、スタッフも48人(正規率高い)で人件費78.8%と厳しいが、助成金と幹部の自己犠牲でなんとか運営している。軽度の認知症であれば“ラクター”など足の確保すべきでないか。中山間の自然を守っているのは地域の高齢者。

②曾我逸郎氏(元中川村長)

元電通の幹部だったがIターンで村長(3期)になった。まちの中心部を活性化するため量販店・バス発着場を核とし、診療所、お母さんの支援センター、食・情報発信、公営住宅などを整備(まちづくり交付金)した。IUターンの工芸作家を中心にアートのまちづくり、日本国憲法を軸にすえた街づくりを追求してきた。

③成沢篤人氏(坂城葡萄酒造代表取締役CEO)

県がすすめる「信州ワインバレー構想」に乗り、長野市でのレストラン、故郷の坂城町での葡萄畑の管理、ワイナリー、レストラン等多角的に経営を拡大、地域経済・雇用で貢献、葡萄酒まつりで等で地域振興。



④真関隆氏（長野県環境部環境エネルギー課長）

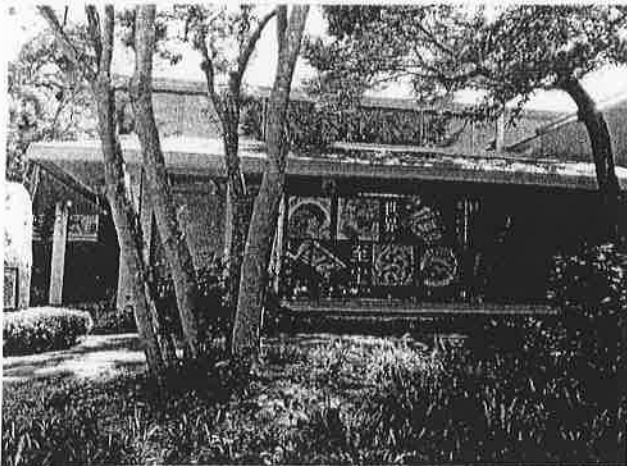
長野県は「経済は成長しつつエネルギー消費量と温室効果ガス排出量の削減がすすむ経済・社会」をめざしており、昨年SGDS未来都市にも選定された。

地域主導型自然エネルギー発電事業の支援として、人材バンク、人材育成、1村1自然エネルギープロジェクト、小水力発電導入、地域の自然エネルギー発電と熱利用などの施策を展開。地域の特徴を活かしたエネルギー施策は先進的であり参考となる。

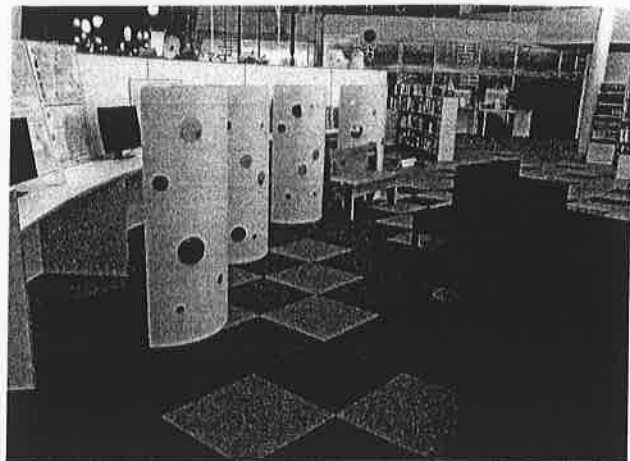
< 8日 >

8:15 移動分科会「小布施町視察」

小布施町は、人口1.1万人の県内で広さが最小の町。パトロン（豪商・高井鴻山）に会うため葛飾北斎が晩年再三訪れた町としても知られる。栗と北斎（最近では青りんご＝ブルームリーも）で売り出しており、栗を使った和菓子、洋菓子の店が軒を連ね、北斎館ほか多数の美術館ギャラリーが徒歩圏内に多数あり、観光客も多い。また町立図書館＝まちとしょテラソは、まちなかの商店などを図書館分館にする「まちじゅう図書館」事業など全国の図書館関係者が視察に訪れる有名な図書館であり、今年は開館10周年事業を実施している。また多くの民家が「オープンガーデン」として自宅の庭を開放し、だれでも眺めたり路地を抜けたりできる町民主導のまちづくりが全国から注目されている。



北斎館



小布施町立図書館まちとしょテラソ

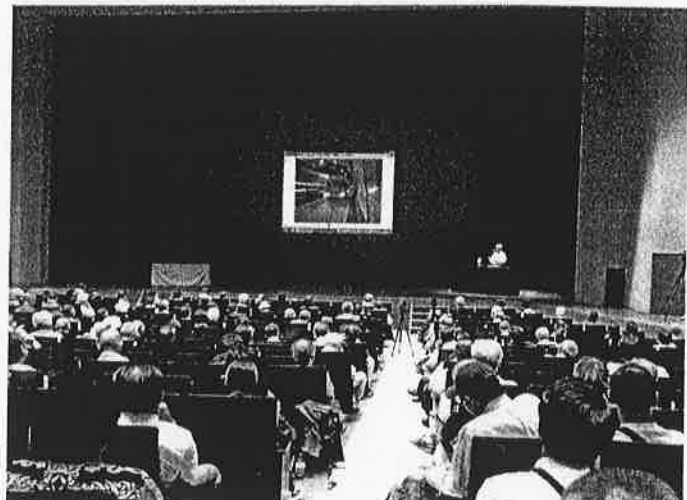
13:00 閉会全体会

・特別報告「日本縦断あるき旅 地域の宝再発見」(報道写真家 石川文洋氏)

ベトナム戦争の報道で著名な石川氏は今年80歳。心筋梗塞の持病を抱えながらも北海道から沖縄まで3500kmの道のりを歩く中で出会った人々、地域の現状についてスライドを交えての講演。福島の原発被害に遭った人、広島・長崎で若い語り部、沖縄の基地建設の現状などが特に印象的だった。

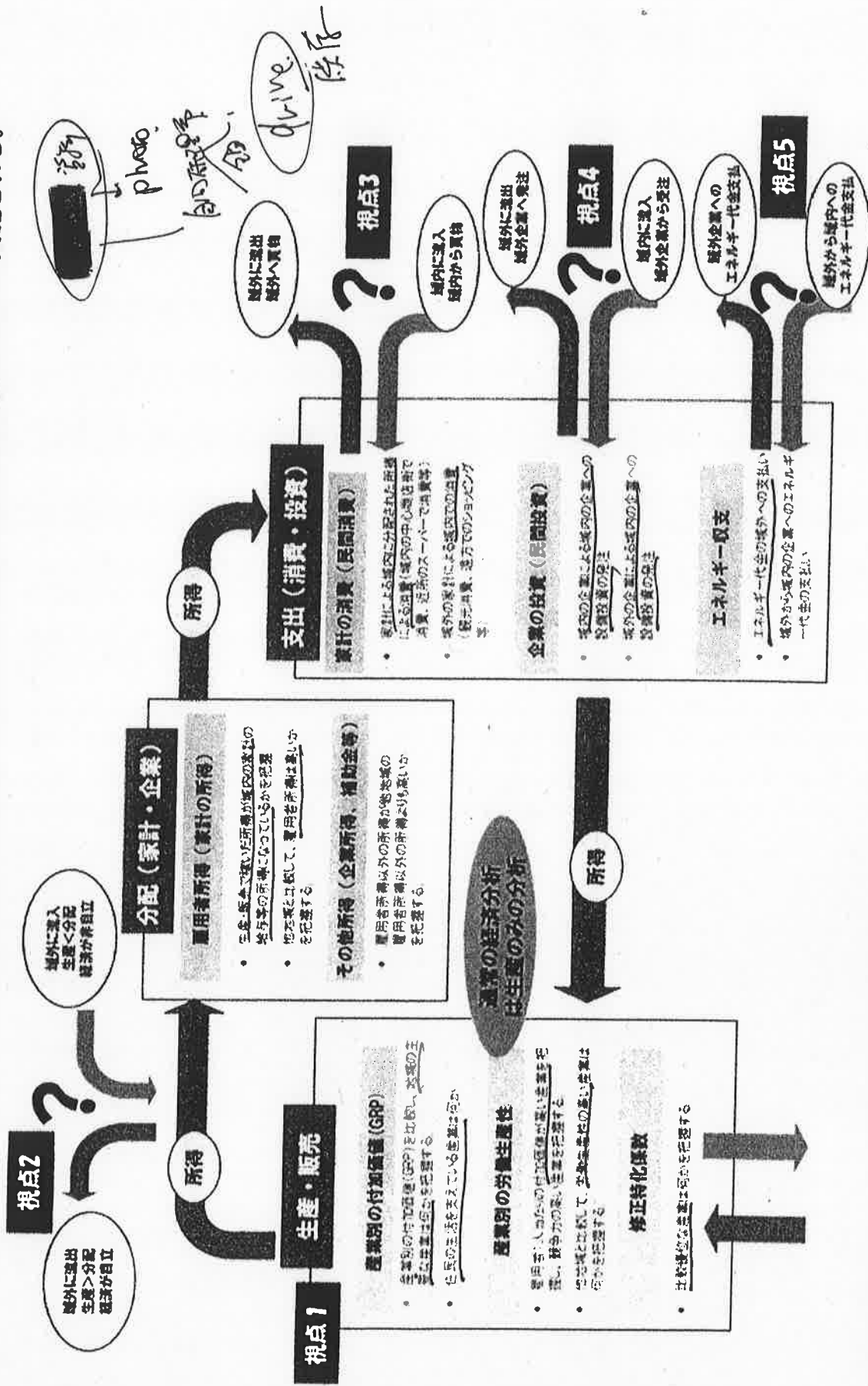
・閉会まとめ

※台風15号のため時間を若干早めて終了



地域の経済循環構造と地域経済循環分析

地域経済循環分析は視点1～5で地域の経済循環構造(下図の青色部分)の現状を把握するために実施される。



様式第7号（第6条関係）

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名： 日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	2019年9月7日（土）～9月8日（日）	
	支出先	第21回商工交流会実行委員 他	
	目的・内容・結果等	<p>長野県で行われた第21回中小商工業全国交流研究集会に、中小商工業が地域で果たす役割を学び、まちづくりの政策に活かすことを目的として参加。</p> <p>シンポジウムでは、長野県内で訪問看護のNPO法人を立ち上げた女性やワイナリーレストランを経営する若者、県のエネルギー政策担当者などがそれぞれを立場で発言し、地域循環型経済の発展方向を学んだ。</p> <p>分科会では、小規模企業振興基本法に基づく条例作りについて、横浜市の市議会議員や犬山市の民主商工会役員から経験を学んだ。</p> <p>※ 行政視察を行った場合は、「行政視察報告書」を添付してください。</p>	
支出金額等	項目	使途内容の明細，積算の基礎等	金額（円）
	調査研究費		
	研修費	参加費 10,000円 振り込み手数料 972円 旅費，宿泊費等 95,210円（様式第8号別紙参照）	106,182円
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
	合 計		
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>7</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

(規則様式第8号別紙)

別紙

視察に係る旅費交通費

月日	区 間 宿 泊 先	交通手段 支払区分	計算式・積算基準等	金 額 (円)
9/7~8	高知空港⇄羽田 空港	飛行機		58,580 円
	高知駅⇄高知空 港	バス		1,340 円
	東京駅⇄長野駅	JR		16,400 円
	羽田空港⇄浜松 駅	モノレール		980 円
9/7	日当			3,000 円
	食卓料			2,000 円
	JAL シティ長野			9,910 円
9/8	日当			3,000 円
				円
				円
				円
				円
合 計				95,210 円

※ 支出を伴わない移動（徒歩、相手方による送迎等）は記載不要。

※ 旅費は、高知市役所を出発地として計算。

規則様式第6号(第6条関係)

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 980 円也
内 容	羽田空港－浜松町交通費
支 払 先	東京モノレール
支払年月日	2019年9月7日(土)、8日(日)
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他(下記のとおり) 券売機購入のため ※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。

上記のとおり支払いましたので証明願います。

会 派 名 高知市議会日本共産党

代表者氏名 下本 文雄 様

2019年9月13日

依頼者氏名 島崎 保臣



上記のとおり支払ったことを証明します。

2019年9月13日

会 派 名 高知市議会日本共産党

代表者氏名 下本 文雄



規則様式第6号(第6条関係)

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 1,340 円也
内 容	はりまや橋ー高知空港連絡バス
支 払 先	とさでん交通
支払年月日	2019年9月7日、8日
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他（下記のとおり） 領収証発行されないため ※ 参考資料、領収証等があるときは、別紙に整理し添付してください。

上記のとおり支払いましたので証明願います。

会 派 名 高知市議会日本共産党

代表者氏名 下本 文雄 様

2019年9月13日

依頼者氏名 島崎 保臣



上記のとおり支払ったことを証明します。

2019年9月13日

会 派 名 高知市議会日本共産党

代表者氏名 下本 文雄



規則様式第6号(第6条関係)

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 540 円也
内 容	第 21 回中小商工業全国交流・研究集会参加費の振り込み手数料
支 払 先	第 21 回商工交流会実行委員会
支払年月日	2019 年 9 月 3 日
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他（下記のとおり） 四国銀行 ATM を利用して振り込んだため、領収証発行されず、 利用明細票しかないため ※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。

上記のとおり支払いましたので証明願います。

会 派 名 高知市議会日本共産党

代表者氏名 下本 文雄 様

2019 年 9 月 13 日

依頼者氏名 島崎 保臣



上記のとおり支払ったことを証明します。

2019 年 9 月 13 日

会 派 名 高知市議会日本共産党

代表者氏名 下本 文雄



規則様式第6号(第6条関係)

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 432 円也
内 容	第 21 回中小商工業全国交流・研究集会参加のための宿泊費の振り込み手数料
支 払 先	第 21 回商工交流会実行委員会
支 払 年 月 日	2019 年 9 月 12 日
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他（下記のとおり） 四国銀行 ATM を利用して振り込んだため、領収証発行されず、 利用明細票しかないため ※ 参考資料，領収証書等があるときは，別紙に整理し添付してください。

上記のとおり支払いましたので証明願います。

会 派 名 高知市議会日本共産党

代表者氏名 下本 文雄 様

2019 年 9 月 13 日

依頼者氏名 島崎 保臣



上記のとおり支払ったことを証明します。

2019 年 9 月 13 日

会 派 名 高知市議会日本共産党

代表者氏名 下本 文雄



領 収 書

島崎保臣様

★ 10,000円

但し、第21回中小商工業全国交流・研究集会参加費として
2019年9月7日 上記正に領収しました。

第21回商工交流会実行委員

東京都豊島区目白2-36-13 全商連会館気付

電話 03(3987)4391

領 収 証

No. 155279

島崎洋臣様

2019年 9月 13日

営業	経理

現金	振込

¥ 9,910

但し、*罪状状*
請求書 No.

上記の金額正に領収いたしました

収 入
印 紙



株式会社 富士ツカガワ
〒460-0011
名古屋市中区大須四丁目1-9 水戸ビル2階
電話 (052) 261-4621

社印・経理担当印なきものは無効。
金額の訂正したものは無効。
証券受領は取立後有効。

領 収 証

日本共産党高知市議員 梶山 様

No. _____

金額			百	千	円
			7	4	980

但し 9/7-8 地区会 事務費 等

2019年 9月 3日 上記正に領収いたしました



内訳

振

額

消費税額等

(%)

高知県知事登録第3-73号

(有)えびす興産 太平洋トラベル

代表取締役 岡本直人

〒780-0074 高知県高知市南金田11-19-2F

TEL. 088-882-3353 FAX. 088-882-3376

E-MAIL : nicetrip3353@mail.bbexcite.jp



〈西銀〉キャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
なだいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。

お取引日 01-09-12 0105 00P2 2866

銀行番号 取引金額 ¥9,910

お取引区分 お支払 ¥165

お支払可能残高

お取引日	01	09	12
お取引時間	12:00	13:00	14:00
お取引金額	¥432		

お受取人 カブシツニリスド様
ご依頼人 ヤスオミ様
シマサキ

09:37

※裏面の「ご案内」をご覧ください。

〈西銀〉キャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
なだいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。

お取引日 01-09-03 0107 00Q0 6875

銀行番号 取引金額 ¥10,000

お取引区分 お支払

お支払可能残高

お取引日	01	09	03
お取引時間	12:00	13:00	14:00
お取引金額	¥540		

お受取人 銀行 愛を自出シヨウ
お依頼人 ヤスオミ様
シマサキ

18:10

※裏面の「ご案内」をご覧ください。

〈西銀〉キャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
なだいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。

お取引日 01-09-03 0105 00P2 0025

銀行番号 取引金額 ¥74,980

お取引区分 お支払

お支払可能残高

お取引日	01	09	03
お取引時間	12:00	13:00	14:00
お取引金額	¥0		

お受取人 銀行 四木 普太郎
お依頼人 ヤスオミ様
シマサキ

09:47

※裏面の「ご案内」をご覧ください。



中小商工業 全国交流 研究集会

第21回

循環型経済の確立で個性豊かな地域社会を
—— ローカル & スモールファースト ——

日程：2019年9月7日^土 13:00 ～ 8日^日 15:00

会場：ホクト文化ホール・信州大学工学部

主催：第21回 中小商工業全国交流・研究集会 / 全国実行委員会・長野県実行委員会

協賛：日本科学者会議、全国労働組合総連合

第21回 中小商工業全国交流・研究集会 開催要綱

日 程 2019年9月7日(土)13時～8日(日)15時00分

会 場 第1日〈全体会・パネル・基礎講座〉ホクト文化ホール
〒380-0928 長野県長野市若里1-1-3
TEL:026-226-0008 FAX:026-226-1574

〈パネル〉 A:ホクト文化ホール・中ホール
B:信州大学工学部・講義棟200教室

〈基礎講座〉 1:信州大学工学部・講義棟301教室
2:信州大学工学部・講義棟102教室

第2日〈分科会〉信州大学工学部
〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1 TEL:026-269-5000

〈閉会全体会〉ホクト文化ホール

目 的 中小工業の果たしている役割と実態を検証し、地域経済と日本経済の担い手としての中小工業の発展方向を明らかにする。政府・自治体、大企業の政策への検討を加える。国民諸階層と連帯し、中小工業運動の多様な発展方向について交流・研究を行なう。

メインテーマ 循環型経済の確立で個性豊かな地域社会を
——ローカル&スモールファースト——

規 模 1,000人

参加費 10,000円(学生・院生は3,000円)。※参加者交流会 5,000円(要申し込み)
2日目は昼食付。移動分科会は別途実費が必要。

**お申し込み
問い合わせ** 全国商工団体連合会
〒171-8575 東京都豊島区目白2-36-13 全商連会館
TEL:03-3987-4391 FAX:03-3988-0820
Eメール:seisaku@zenshoren.or.jp

締め切り 8月19日(月)

協賛団体 日本科学者会議・全国労働組合総連合

参加費送金先

銀行振込	郵便振込	現金書留
りそな銀行	00100-4-76755	〒171-8575
目白出張所	「商工交流会」	豊島区目白2-36-13 全商連会館内
普通 0033885	実行委員会」	第21回 中小商工業全国交流・研究集会全国実行委員会
「商工交流会」		

第21回 中小商工業全国交流・研究集会 実行委員会

●全国実行委員会

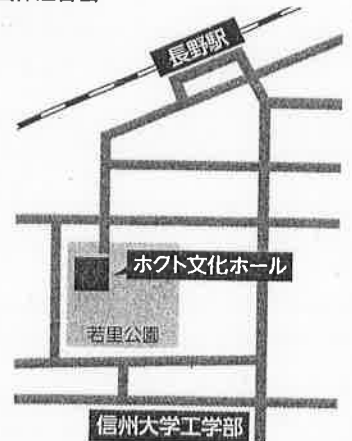
実行委員長 橋沢 政實(全国商工団体連合会副会長)

吉田 敬一(駒澤大学教授)、八幡 一秀(中央大学教授/自治体問題研究所)、三井 逸友(横浜国立大学名誉教授)、吉田 喜一(東京都立産業技術高等専門学校名誉教授)、金澤 誠一(佛教大学名誉教授)、岡田 知弘(京都橋大学教授)、井内 尚樹(名城大学教授)、鳥畑 与一(静岡大学教授)、番場 博之(駒澤大学教授)、小林 世治(元日本大学教授)、足立 基浩(和歌山大学教授)、佐竹 隆幸(関西学院大学教授)、山本 篤民(日本大学准教授)、岡崎 民人(全国商工団体連合会事務局長)、中山 眞(全国商工団体連合会常任理事)、全経済産業省労働組合、日本国家公務員労働組合連合会、全労連・全国一般労働組合、全日本建設交運一般労働組合、新建築家技術者集団、日本自治体労働組合総連合、全日本家内労働者組合総連合、自由法曹団、NPO法人建設政策研究所、全国生活と健康を守る会連合会、全国保険医団体連合会、全日本民主医療機関連合会、全国金融労働組合連合会

●長野県実行委員会

実行委員長 滝澤 孝夫(長野県商工団体連合会会長)

事務局 長野県商工団体連合会



長野駅東口から
ホクト文化ホールまで
0.8キロ(徒歩約10分)

長野駅東口から
信州大学工学部まで
1.5キロ(徒歩約20分)

第21回 中小商工業全国交流・研究集会 参加申込書

2019年 8 月 29 日

氏名	鳥崎 保臣	年齢	36 歳	〒	780-0022
職業	市議会議員	性別	男・女	住所	高知県高知市北秦泉寺193-1 117号503
所属	高知市	電話			
参加日に○印をお付けください			パネル、分科会について(○印をお付けください)		
9月7日(1日目)・9月8日(2日目)			1日目	ディスカッション	A 小規模事業者と地域の持続的発展 B 営業と暮らしを守る税制度の構築に向けて
参加費				基礎講座	1 事業計画の作り方と実践方法 2 憲法と経済民主主義
1・2日間 10,000円 学生・院生 3,000円				参加者	参加費(別途) 5,000円 研究者のみなさんと直接交流できるチャンスです
合計 10,000円			2日目	分科会	第7分科会 報告をしたいテーマ
送金方法 (○印をお付けください)					
銀行振込 ・ 郵便振込 ・ 現金書留					
お申し込み					
個人の方はこちらの参加申込書に必要事項を記入し、FAXでお送りください					
FAX 03-3988-0820 (全商連)					
締め切りは8月19日(月)です。					
※宿泊のご予約は、(株)富士ツーリスト ☎052-261-4621へ直接お申し込みください					

9/7 全体会

13:00~15:15 [受付開始12:00]

会場：ホクト文化ホール・中ホール

SAT

開会・歓迎あいさつ / 主催者あいさつ / 基調報告

「中小業者と地域政策の課題」(仮)

——ローカル・ファースト + スモール・ファースト—— 小林世治 (元日本大学教授)

パネルディスカッション 15:45~18:15

A 小規模事業者と地域の持続的発展

- 会場：ホクト文化ホール・中ホール ■コーディネーター：吉田 敬一 (新潟大学教授)
- 内容：持続可能な地域づくりと産業振興に取り組んでいる業種や、地域に根差して住民の生活を支え、雇用を生み出す中小業者の取り組みなど、パネルリストによる報告と討論を通じて、小規模事業者と地域の持続的発展を一体的に進める方法を探ります。
- パネルスト：曾我 逸郎 (長野県中川町村長) / 真岡 隆 (長野県環境部環境エネルギー課長) / 成澤 篤人 (徳島県高松市現代政策開発、日本ソムリエ協会認定ソムリエ) / 江森 けさ子 (NPO法人 林奈恵管理事務所、初問答セッション所長)

B 営業と暮らしを守る税制度の構築に向けて

- 会場：信州大学工学部 講義棟200教室 ■コーディネーター：服部 守延 (全商専任理事)
- 内容：低所得者に重い負担となるなど消費税の問題点をあぶり出しながら、消費税に頼らない財源確保の道と「応能負担・生活費非課税」など憲法に則った税制度の在り方について、3人のパネル討論で探ります。
- パネルスト：浦野 広明 (税理士・立正大学客員教授) / 菅 隆徳 (税理士) / 種山 千恵子 (そは店・北アルプス民商)

基礎講座 15:45~18:15

1 事業計画の作り方と実践方法

- 会場：信州大学工学部 講義棟301教室 ■コーディネーター：上品 忍 (中小企業診断士)
- 内容：経営の維持・発展、融資や補助金獲得などに欠かせない事業計画。その作り方を基礎から学びます。また、事業計画を実践するためのポイントをわかりやすく解説し、疑問に答えます。

2 憲法と経済民主主義

- 会場：信州大学工学部 講義棟102教室 ■コーディネーター：山家 悠紀夫 (暮らしと経済研究室)
- 内容：「ヘンミクス」開始から6年が過ぎ、大企業・富裕層がますます富む一方で、庶民は賃金低下や増税で一層貧しくなり、格差は拡大しています。また、所得再分配策でめぐるべき税制や社会保障は改善され続けています。憲法と経済民主主義の立場から、経済・政治の理想とするべき道を考えてみます。

参加者交流会 18:45~

会場：信州大学生協工学部食堂 ■参加費：別添5,000円

9/8 分科会

9:00~12:30

会場：信州大学工学部

SUN

1 地域経済・地場産業再生の課題

地域経済の再生に向けて、地場産業の果たす役割とその発展地域に根差したものであり、地場産業の役割と今後の発展方向、自治体が取り組む施策を活用した実践的な取り組みなどを交えて、地域経済の再生を目指すものづくり・地場産業の課題を探ります。

小林 世治 (元日本大学教授)
山本 篤民 (日本大学准教授)

3 地域で輝く商業・サービスの発展方向

にぎわい創出への挑戦事例に学ぶ地域に活気を生み出し、コミュニティの場にもなっている商店や商店街の「組みを交流し、真商売の発展方向を探ります。色は目録でニーズを、お粗かぐとらえ、変化にも対応するサービスの実践を交流します。

足立 基浩 (岐阜山大学教授)
近藤 義晴 (兵庫県中小企業研究所)

3 地域で輝く商業・サービスの発展方向

にぎわい創出への挑戦事例に学ぶ地域に活気を生み出し、コミュニティの場にもなっている商店や商店街の「組みを交流し、真商売の発展方向を探ります。色は目録でニーズを、お粗かぐとらえ、変化にも対応するサービスの実践を交流します。

足立 基浩 (岐阜山大学教授)
近藤 義晴 (兵庫県中小企業研究所)

4 料飲業が果たす地域貢献

まちのオアシス、憩いと交流、コミュニティの担い手を守る地域ぐるみでまちとお店を元気にする「夜おひらき」などの取り組み、私の「おもてなし」経営戦略など経営や顧客確保の工夫を交流します。営業の自由を脅かす風営法の対策を話し合います。

八幡 一秀 (中央大学教授)
山口 功一 (京都大学京大京大)

5 産学官金連携で切り拓く新製品・サービス開発、再エネ活用

地域資源の発掘・活用で地域内経済循環も視野に入れた新製品・サービスの開発、再生可能エネルギーの活用地域資源の掘り起こしや活用は循環型地球経済への力となり、地域資源をいかした新分野、新製品、再生可能エネルギーへの転換など、努力する中小企業と産学官金連携の実践を交流します。

井内 尚岡 (名城大学教授)
吉田 啓一 (独立行政機構高等教育委員会)

6 業種別の課題と経営対策

担保・運送・コンビニなど各業界の課題を交流し、業界の在り方や発展方向について検討します。経営発展のヒントをつかむ場となっている経営交流会の経験や異業種・同業種のネットワークの実践を交流します。

佐竹 隆幸 (関西大学大学院)
山下 紗矢佳 (神戸山手大学講師)

7 小企業の活躍を促す自治体施策

小規模企業振興基本法を地域でどう具体化しているか中小業者を軸とした循環型経済や地域振興施策を求め自治体への政策提案が前進しています。実現してきた新たな施策、条例、仕事確保、予算獲得運動を交流します。

吉田 敬一 (新潟大学教授)

8 小規模事業における女性の役割と地位向上

女性だからできる面白い、経営を支える家庭従業者の役割と可能性女性経営者だからこそできる経営の特技や、家族従業員として経営を支える女性の役割や可能性、課題を考えます。

松本 典子 (新潟大学教授)

9 事業承継と経営革新を考える

いいもの引き継ぎ、チャレンジへ

熊鷹の課題となっている中小工商工業の後継者問題、ものづくり技術や事業の継承をどう引き継ぐのか、世代交代と事業革新へのチャレンジなどの取り組みを学び合います。

三井 浩友 (新潟県立大学客員教授)

10 税と社会保障、働き方改革を考える

負担増と給付カットが中小業者・住民の命と暮らしを脅かす下で、歳入引き上げに向けた支援策などを考える政府が公的責任を負う制度から自己責任型に性格を変えている社会保障と、富裕層・大企業優遇と庶民に負担強化を押し付ける税制の動きを明らかにしつつ、憲法がうたう生存権を実現するための方策を検討します。また、議論が活発になってきている最低賃金の引き上げについて、あるべき方向性を考えます。

金澤 誠一 (信州大学名誉教授) / 斎藤 寛生 (全労連幹事)
土屋 信行 (税理士・税務新人会理事)

11 まちと中小業者を元気にする地域金融の役割

金融行政の変化と地域金融のあるべき方向、キャッシュレスのまいまちづくり信用保証制度の部分保証化や事業性を重視した融資が進む中、金融行政や地域金融の変化とあるべき方向を探り、融資獲得の実践、運動を交流します。カシノ・IRが地域にどんな影響を及ぼすのかを学びます。

島根 与一 (信州大学教授)
上品 忍 (中小企業診断士)

12 移動分科会

小布施町は長野県北部の長野盆地に位置し、「葛飾北斎」をはじめとする歴史の遺産を継承し、住民主体のまちづくりを発願させました。「美と北斎と花のまち」として知られてから年間100万人超の観光客が訪れています。まちの歴史と文化、町民主体のまちづくりの仕組みを探ります。

松代本宮鎮徳

移動分科会

大平洋戦争末期、大日本帝国の国家中枢機能移動のために山中(象山)・舞鶴山・皆神山の3カ所に掘られた地下鉄道跡。工事には、多くの朝鮮や日本の人々が強制労働させられました。現在、象山地下壕が一般公開されています。平和を語り継ぐうえで貴重な戦争遺跡を探索します。

特別報告

「日本縦断あるき旅——地域の『宝』再発見」 石川 文洋 (徳島大学教授)

閉会あいさつを兼ねたまとめ講演 井内 尚岡 (名城大学教授)

閉会全体会

13:30~15:00

会場：ホクト文化ホール・中ホール

規則様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	2019年9月10日(火)	
	支出先	高知市民の大学運営委員会	
	目的・内容 ・結果等	86期高知市民の大学火曜日総合コース	
※ 行政視察を行った場合は、「行政視察報告書」を添付してください。			
支出金額等	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	3人分旅行	2,800
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領収書

No. 10

2,800円

ただし、86期高知市民の大学 火曜日 総合コース
授業料（テキスト代500円を含む）として

上記金額確かに受領しました。

令和 元年 9 月 10 日

細木 良 様

高知市民の大学運営
委員長 岩田 裕



申込先 詳細の問い合わせ先

中央 公民館事業 第86期

高知市民の大学

火曜日・総合コースと金曜日・社会科学コースの2コースを開催。各コースとも、講義時間は18時半～20時、かるぼーと11階大講義室で。定員各コース先着80人。受講料は1コース2,800円、両コース一括4,800円(どちらもテキスト代込み)。1日だけの受講は、各回500円(当日受け付け)。申し込みは9月3日(火)から、電話または直接。月曜日は休み。

申し込み、詳しくは市文化振興事業団 ☎883-5071 へ

■火曜日・総合コース

[COP24・COP25、地球温暖化およびエネルギー政策]

月日	講義テーマ	講師 (敬称略)
10	1 地球温暖化対策の最近の問題点	高知大学名誉教授 鈴木 堯士
	8 地域指向の小水力発電を考える	一般社団法人小水力協議会理事 高知工科大学地域連携機構特任教授 菊池 豊
	15 地球温暖化と異常気象	高知地方気象台調査官 吉村 優
	22 再生可能エネルギー 世界の潮流、日本の動向	合同会社クラウドブリッド代表 藤島 和典
	29 日本のエネルギー基本政策の問題点	高知大学名誉教授 岩田 裕
11	5 地球温暖化と食料争奪戦	高知短期大学名誉教授 福田 善乙
	12 パリ協定とパリ協定後の世界	東京大学 未来ビジョン研究センター教授 高村ゆかり
	19 高知県の地球温暖化対策について	高知県林業振興・環境部 新エネルギー推進課長 井上 隆雄
	26 日本のバイオマス(発電)の現状と課題	合同会社クラウドブリッド代表 藤島 和典
12	3 地球温暖化と森林の関係	高知大学農林海洋科学部准教授 市栄 智明
	10 地球温暖化と原子力発電	高知大学理工学部教授 津江 保彦
	17 太陽光・風力発電の大量導入に向けて、 電力需給バランスの課題	立命館大学産業社会学部教授 竹濱 朝美
	24 私達にできる地球温暖化対策	高知大学名誉教授 岩田 裕
1	7 COP24・COP25とパリ協定のゆくえ	高知大学名誉教授 鈴木 堯士
	14 総合討論	複数講師

■金曜日・社会科学コース [開発に揺れるアジア諸国の動向]

月日	講義テーマ	講師 (敬称略)
9	27 トルコ共和国の地震 -プレート境界域の巨大地震と災害、南海トラフ地震との比較-	高知大学 防災推進センター客員教授 岡村 眞
10	4 フィリピン活断層研究と火山噴火予知 -フィリピン火山学地震学研究所との共同研究より-	高知大学 防災推進センター客員教授 岡村 眞
	11 インドの社会発展と再生可能エネルギー	元 神戸市外国語大学教授 和田 幸子
	25 「変化の過渡期」にあるラオスの子育て	高知大学人文社会科学部准教授 岩佐 光広
11	1 インド：開発を掲げたモディ政権の 5年間と有権者9億人の総選挙	高知県立大学文化学部准教授 溜 和敏
	22 中国(習近平)の夢と克服すべき課題 -中国の「一帯一路」を中心にして-	高知大学名誉教授 岩田 裕
12	6 インドネシアのいまを観る	高知大学地域協働学部准教授 石筒 覚
	13 「2020年」を迎えるマレーシア経済を考える	高知大学地域協働学部准教授 石筒 覚
	20 モンゴル国の動向と北東アジア	高知大学地域協働学部准教授 湊 邦生
	27 アメリカのアジア戦略	高知大学名誉教授 根小田 渡
1	10 海を超えた生徒会活動 -ラオスに学校を建てる-	高知市立高知商業高等学校教諭 成瀬 孝治
	17 イスラエルの「繁栄」と中東和平の危うさ	高知大学名誉教授 岩田 裕
	24 北方領土問題を巡って	高知大学名誉教授 保坂 哲郎
	31 アジア諸国のエネルギー問題	高知大学名誉教授 岩田 裕
	2	7 総合討論

認知症サポーターになろう!

▶認知症サポーター養成講座…認知症の基礎知識や認知症の人への接し方を理解する講座です。

10月1日(火)10時～11時半(受付9時半から)、総合あんしんセンター3階大会議室で。定員200人。受講料無料。

申し込みは9月3日(火)～26日(木)、コールセンター ☎822-8111 (受付8時半～18時) へ電話で。

▶認知症サポーターステップアップ研修…さらに一歩進んで地域の活動に参加したい方のための研修会。

対象は①認知症サポーター養成講座を受講した②高知市社会福祉協議会ボランティアセンターに登録し、認知症の方等への支援(活動)ができる③3日間(いずれも半日)の研修に参加できる—の全てを満たす方。定員40人。受講料無料。

研修は10月25日(金)、10月28日(月)～31日(休)のうち1日、11月1日(金)。

申し込みは9月9日(月)～10月4日(金)、電話で。

健康増進課 ☎803-8005



高知市立中央公民館事業 いきいきセカンド☆ライブ講座

▶火曜日コース…ラジオ体操や快眠のコツについてのお話など。

▶水曜日コース…聴覚障がい者理解のお話や手話体験、子ども食堂の取り組みについてなど。

▶金曜日コース…「高知市史考古編」の考古学から見た高知市の歴史や、文学についての講座。

対象は市内在住で55歳以上の方。10月8日(火)～令和2年1月10日(金)13時半～15時、かるぼーと11階中央公民館大講義室で。各コース全8回(野外学習含む)。定員各コース160人。受講料1コース1,000円。

申し込みは、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・性別・希望コース(曜日)を記入し、9月20日(金)必着で郵送。定員に達しない場合は翌日から電話で受付可。

〒781-9529 九反田2-1 市文化振興事業団 ☎883-5071

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月 日	7月 1日(月)	
	支出先	(株)高知販売オリコミ社 本町販売所	
	目的・内容 ・結果等	高知新聞 6月分	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	3,877
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は, 別紙に整理し添付してください。

領収証

2019年 6月分

日本共産党高知市議団 様



銘柄	部数	金額	備考
高知新聞	1	3,877	

合計金額

3,877 円



(113) 34.00自振

領収日 元年 7月)日

お問合せNo. 9465

(株)高知販売オリコミ社 本町販売所
高知市本町3丁目2-15 TEL 882-2210



ご愛読いただきありがとうございます。上記金額領収致しました。

様式第7号（第6条関係）

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	2019年7月2日（火）	
	支出先	㈱富士書房	
	目的・内容・結果等	書籍 「健康で文化的な最低限度の生活」⑧	
支出金額等	項目	使途内容の明細，積算の基礎等	金額（円）
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	「健康で文化的な最低限度の生活」⑧ 680円	680
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
		合計	680
	領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚		
備考			

※ 枠内に収まらない場合は，別紙に整理し添付してください。

日本共産党

領 収 書

高知市議会 様

2019年 7月 2日

¥ 680-

但し 本代

上記の金額正に領収致しました

健康で文化的な最低
限度の生活 ⑧巻

新刊書籍雑誌

高知市本町4丁目1番46号

(株) 富士書房

代表取締役 五藤 栄一郎

TEL 873-3570

FAX 872-2141

共産党 請 求 書
議員団

高知市議会 様

¥ 680

株式会社 富士書房

五藤 栄一郎

高知市本町4-1-46

TEL 873-3570

FAX 872-2141

区分	金額	備考
前残		
今月分	680	
計		

振込先
四国銀行 帯屋町支店
普通預金 397474(株)富士書房

上記の通り請求いたします

令和 3年 7月 1日

担当

納品書

毎度有難うございます。

共産党議員団

新刊書雑誌

高知市議会様

株式会社 富士書房

令和 〇年 〇月 〇日

高知市本町4-1-46
TEL 873-3570(代)
FAX 872-2141

品名	冊数	金額
健康で文化的な最低限度の生活 ^冊	⑧ 1	680
お係の方	様 扱	合計

不行届の点は何卒ご教示をお願い申し上げます

計算書

毎度有難うございます。

共産党議員団

新刊書雑誌

高知市議会様

株式会社 富士書房

令和 〇年 〇月 〇日

高知市本町4-1-46
TEL 873-3570(代)
FAX 872-2141

品名	冊数	金額
健康で文化的な最低限度の生活 ^冊	⑧ 1	680
お係の方	様 扱	合計

不行届の点は何卒ご教示をお願い申し上げます

様式第7号（第6条関係）

活動内容報告書兼

政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	2019年7月2日(火)	
	支出先	(株)富士書房	
	目的・内容・結果等	書籍『鬼畜』の家 「さまよう遺骨」購入	
支出金額等	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	書籍購入『鬼畜』の家 637円 「さまよう遺骨」842円	1,479
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
		合計	1,479
	領収証書及び支払証明書添付枚数 1 枚		
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

納品書

謝辞

毎度有難うございます。

新刊書雑誌

株式会社 富士書房

下元博司様
令和元年6月18日

高知市本町4-1-46
TEL 873-3570(代)
FAX 872-2141

品名	冊数	金額
鬼畜の家	1	637
さきよう遺骨	1	842
お係の方	様	合計

不行届の点は何卒ご教示をお願い申し上げます

領収書

下元博司様

2019年7月2日

¥1,479-

但し 鬼畜の家 上記の金額正に領収致しました
さきよう遺骨 2冊分

鬼畜の家 637
さきよう遺骨 842

新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目番46号
(株) 富士書房
代表取締役 藤米一郎
TEL 873-3570
FAX 872-2141

様式第7号(第6条関係)



活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期 間 又 は 月 日	7月 9日 (火)	
	支 出 先	障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会 (障全協)	
	目的・内容 ・結果等	「季刊 障害者問題情報」購読料 2019年度分 春号No.417～冬号No.420	
支出金額など	項 目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金 額(円)
	調査研究費		
	研 修 費		
	要請・陳情活動費		
	会 議 費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	16,200
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合 計
	領収証書及び支払証明書添付枚数 1 枚		
備 考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 16,200円也
内 容	「季刊 障害者問題情報」購読料 2019年度分 春号No.417～冬号No.420
支 払 先	障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会 (障全協)
支 払 年 月 日	2019年7月9日 (火)
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他 (下記のとおり) 振替払込請求書兼受領証で領収書が無い為
上記のとおり支払いましたので証明願います。 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 様 2019年7月9日 依頼者氏名 下本 文雄 	
上記のとおり支払ったことを証明します。 2019年7月9日 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 	

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	0	0	1	1	0	7	7	※	振替払込 料金加入 者負担									
						7	4	8	3									
加入者名	障全協																	
金額	千	百	十	万	千	百	十	円										
				7	1	6	2	0	0									
ご依頼人	日本共産党 高知市支部 様																	
料金備考	<table border="1"> <tr> <td>日</td> <td>附</td> <td>印</td> </tr> <tr> <td>01-07-09</td> <td>高知県庁内</td> <td>郵便局</td> </tr> <tr> <td>(64217)</td> <td></td> <td>N94190001</td> </tr> </table>									日	附	印	01-07-09	高知県庁内	郵便局	(64217)		N94190001
日	附	印																
01-07-09	高知県庁内	郵便局																
(64217)		N94190001																

この受領証は、大切に保管してください。

2019年7月

会員No.10027

日本共産党高知市議団 様 ●

障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会（障全協）

〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-1-2 富士ビル 4F

TEL. 03-3207-5937/FAX. 03-3207-5938

メール. shozenkyo@shogaisha.jp

『季刊 障害者問題情報』購読料納入のお願い

当会発行の『障害者問題情報』をご購読いただき、心からお礼申し上げます。

さて、今号より2019年度分（2019年度春号No.417号～2019年度冬号No.420）情報誌の送付をはじめさせていただきます。

障害者問題情報の購読料は、基本的に前納制とさせていただきます。つきましては、2019年度の情報誌購読料の納入をお願いいたします。

下記のご入金状況をご確認いただき、早期のお振り込みをお願いいたします。今後ともご購読のほど、よろしくをお願いいたします。

● 2019年度分 16,200円（税込み）【1部 春号No.417～冬号No.420】
のご入金をお願いいたします。

● 日本共産党高知市議団様の前のご入金は、
2018年度分 を 7/2/2018 に納入いただいています。

※納入後にこのお願い状が到着した場合は、お許し下さい。

※振込先：郵便振替・・・00110-7-7483 障全協（用紙同封）

銀行・・・みずほ銀行・目黒支店 普通1095093 障全協 白沢仁

障全協発行／季刊「障害者問題情報」送付

情報誌購読会員の皆様におかれましては、日頃より、私たち障全協運動に対し、ご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、私ども障全協が発行しております「障害者問題情報」につきまして、2019年度の春号が出来ましたので郵送させていただきます。なお、今号は本来6月25日お届けする予定でしたが、政府の骨太方針2019の公表がずれ込んだため発行が遅くなりましたことをお詫びいたします。

今年度も季刊号として、夏号（9月）、秋号（12月）、冬号（3月）を各月の25日にお届けいたします。引き続き、ご購入の継続をよろしくお願いいたします。

国の動きや障害者施策の最新情報をはじめ、障害者団体の動きなどをまとめてお届けしていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

2019年7月

障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会 会長 中内 福成

〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-1-2 富士ビル 4F

TEL. 03-3207-5621/FAX. 03-3207-5628

メール. shozenkyo@shogaisha.jp

担当. 

様式第7号(第6条関係)



活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 10日(水)	
	支出先	(一社)高知県農業会議	
	目的・内容 ・結果等	全国農業新聞 購読料 2019年4月 1部 700円 2019年5月 1部 700円 2019年6月 1部 700円 合計金額 2100円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	2,100
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
		領収証書及び支払証明書添付枚数 1 枚	
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 2, 1 0 0 円也
内 容	全国農業新聞 購読料 2019年4月分～6月分
支 払 先	(一社) 高知県農業会議
支 払 年 月 日	2019年7月10日 (水)
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他 (下記のとおり) 振替払込請求書兼受領証で領収書が無い為
上記のとおり支払いましたので証明願います。 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 様 2019年7月10日 依頼者氏名 下本 文雄 	
上記のとおり支払ったことを証明します。 2019年7月10日 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 	

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	※ 0 1 6 6 0 8					通常払込 料金加入 者負担
	※					1 7 9 9
加入者名	※(一社)高知県農業会議					
金額	千：百：十：万：千：百：十：円					
	7 2 1 0 0					
ご依頼人	日本共産党 高知市議団 様					
料金	日 附 印					
	01-07-10 高知県庁内 郵便局					
備考	(64217) N94250001					

この受領証は、大切に保管してください。

請求書

〒 780-8571
高知県高知市
本町5丁目1-45

令和元年07月01日

日本共産党高知市議団
201-0-022

390088031

様

伝票No. S1906213900016

〒 780-0850
高知県高知市
丸ノ内1-7-52
県庁西庁舎内
(一社)高知県農業会議
会長 林 幸



全国農業新聞購読料 未納額分及び 平成31年04月 ~ 令和元年06月 分購読料を
下記の通り御請求申し上げます。

請求総額 金 2,100 円也

未納額(円)	当期請求額(円)	請求総額(円)
0	2,100	2,100

(当期購読料請求額明細)

品名	年月	部数	単価	金額	備考	
全国農業新聞購読料	H31年04月	1	700	700		
	R01年05月	1	700	700		
	R01年06月	1	700	700		

備考

お振込先
高知県信用農業協同組合連合会本所 (普) 0362759 名義:(一社)高知県農業会議
四国銀行県庁支店 (普) 0381030 名義:(一社)高知県農業会議

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 12日(金)	
	支出先	イマジン出版 株式会社	
	目的・内容 ・結果等	「ディーファイル」自治体情報誌 Beacon Vol.78(夏号) 1 1,080円 79(秋号) 1 1,080円 80(冬号) 1 1,080円 81(春号) 1 1,080円 合計紺額 4,320円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	4,320
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	*	0	0	1	0	0	*	6	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	■ イマジン出版株式会社								
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
				¥	4	3	2	0	
ご依頼人	* 高知県高知市本町5-1-45 高知市議会 日本共産党議員団 御様								
料金備考		日 附 印							
		01-07-12 高知県庁内 郵便局 (64217) N94130001							

この受領証は、大切に保管してください。

〒780-8571
高知県高知市本町5-1-45

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡幸三
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-1
TEL 03-3942-2520
FAX 03-3942-2620

高知市議会 日本共産党議員団 御中

ご購入いただきありがとうございます。

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
この度は、小社刊行の自治体情報誌[ディーファイル]を
ご購入いただきましてありがとうございます。
お見積書をお送りいたしますのでご査収下さい。
今後とも、ご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。

○お支払いについて○

後払いでのご契約は契約終了の一か月程度前に見積・納品・
請求書をお送りいたします。

代金のお支払いは請求書に同封の郵便振替票をご利用くださ
るか、請求書記載の銀行口座をご利用ください。
銀行振込みをご利用の際の手数料はお客様のご負担を
お願い致します。郵便振替手数料は小社負担です。

御見積書

高知市議会 日本共産党議員団 御中

下記の通り御見積り申し上げます。

¥4,320

イマジン出版株式会社
代表取締役 片岡幸三
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-1
TEL 03-3942-2520
FAX 03-3942-2620

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	Beacon Vol.78(夏号),Vol.79(秋号),Vol.80(冬号),Vol.81(春号)	4	1,080	4,320
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	4	4,320

納品書

高知市議会 日本共産党議員団 御中

下記の通り納品致します。

¥4,320

イマジック 出版株式会社
 代表取締役 幸三
 〒112-0013 東京都文京区 5-8
 TEL 03-3812-2520
 FAX 03-3812-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	Beacon Vol.78(夏号),Vol.79(秋号),Vol.80(冬号),Vol.81(春号)	4	1,080	4,320
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	4	4,320

請求書

高知市議会 日本共産党議員団 御中

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,320

イマジック 出版株式会社
 代表取締役 幸三
 〒112-0013 東京都文京区 5-8
 TEL 03-3812-2520
 FAX 03-3812-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	Beacon Vol.78(夏号),Vol.79(秋号),Vol.80(冬号),Vol.81(春号)	4	1,080	4,320
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	4	4,320

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 12日(金)	
	支出先	新日本法規出版 株式会社	
	目的・内容 ・結果等	交通事故事件処理の実務 Q&Aと事例 追録号数 15 2,749円 16 2,486円 合計金額 5,235円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	5,235
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 1 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

通常払込料金 振替払込請求書兼受領証
加入者負担

加入者番号	00110	4	900010
加入者名	新日本法規出版株式会社計算事務センター		
金額	千	百	十
			円
		5	235
ご依頼人住所氏名	*** 払込人住所は非表示にしております *** 日本共産党 高知市議団 様 [REDACTED] 2019.06.21 追録ご納本分 収納代行 DSK 電算システム		
料金	口 附 印 01-07-12 高知県庁内 郵便局 (64217) N94130002		

切り取らないでお出しください。

この受領証は、大切に保管してください。CVS取扱店控

ご納本NO. 1045403709

2019年 6月 21日

請求書

下記のとおりご請求申しあげます

書 籍 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通事故事件処理の実務-Q&Aと事例	15	1	2749	2749	
	16	1	2486	2486	
合計金額				5235	(税込)

780-0870

高知市本町5-1-45

日本共産党 高知市議団 様

617*0015-0-0016-0
交通事故実務

お客様NO

1部

新日本法規出版株式会社

代表取締役 藤部

〒460-8455 名古屋市中区栄一丁目23番20号

ご照会先 電話<087>837-7970 (代)

指定業者コード

取引銀行 百十四銀行田町支店

当座6719

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 18日(木)	
	支出先	(株) 富士書房	
	目的・内容 ・結果等	都市問題 7月号	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	771
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	771円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

日本共産党

高知市議団 様

領 収 書

2019年7月18日

¥ 771 -

但し 都市問題 上記の金額正に領収致しました

7月号

新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目1番46号
(株) 富士書房

代表取締役 五藤 栄一郎
TEL 873-3570
FAX 872-2141

日本共産党 請求書

高知市議団 様

¥ 771

株式会社 富士書房
五藤 栄一郎
高知市本町4-1-46
TEL 873-3570
FAX 872-2141

区分	金額	備考
前残		
今月分	771	
計		

振込先
四国銀行 帯屋町支店
普通預金 397474 (株) 富士書房

上記の通り請求いたします

令和3年7月5日

担当

請求書

1

住所 **市役所 議会**

得意先 **日本共産党 高知市議団** 様

2019年7月5日発行

001362

株式会社 **富士書房**
高知市本町4-1-46
TEL 873-3570(代)

月日	商 品 名	冊数	単 価	金 額
6/12 7/5	*御入金[現金] 都市問題	[771 01/07] 1	771	771

前回請求高	御入金高	繰越残高	今回御買上高	今回御請求高	(担当)
771	771	0	771	771	

上記の通り御請求申し上げます。

住所 **市役所 議会**

納品書

138642

得意先 **日本共産党 高知市議団**
(0009) 001362 ()

様 2019年7月5日

担当 0009

区分	商 品 名	号 数	冊数	単 価	金 額
*	都市問題	01/07	1	771	771

備考 **毎度有難う御座います。**

株式会社 **富士書房**
高知市本町4-1-46
TEL 873-3570(代)

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 22日(月)	
	支出先	平凡堂書店	
	目的・内容・結果等	書籍代 6月分 下元 博司 1,377円 細木 良 960円 下本 文雄 8,369円 はた 愛 960円 浜口 佳寿子 3,064円 島崎 保臣 960円 迫 哲郎 960円 合計金額 16,650円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	16,650
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	16,650円
領収証書及び支払証明書添付枚数 1 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 証

日本共産党高知市議団様

No. _____

★ ¥ 16650-

但 本代

2019年7月22日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

コクヨ ウケ-107

〒780-0850

高知市丸の内2

平 凡 堂 書 店

TEL 088-822-7883



6-1

納品明細書

平凡堂書店

下本 文雄 様

日付	品名	金額
6月5日	だれのための保育制度改革	1,404
6月5日	新版 そもそもがわかる自治体の財政	2,160
6月5日	水道の民営化・広域化を考える 改訂版	1,836
6月5日	税金は何のためにあるの	1,080
6月22日	長生きできる町	929
6月23日	議会と自治体7月号	960
	合計	8,369

様式第7号（第6条関係）

活動内容報告書兼
 政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	2019年 7月26日（金）	
	支出先	（株）日本機関紙出版センター	
	目的・内容 ・結果等	冊子購入 「2019年度自治体キャラバン行動 実施要項・資料集」 （大阪社会保障推進協議会）1冊 1,300円（※税込み） ※ 行政視察を行った場合は、「行政視察報告書」を添付してください。	
支出金額等	項目	使途内容の明細，積算の基礎等	金額（円）
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	「2019年度自治体キャラバン行動 実施要項・資料集」（税込み）	1,300
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 _____ / _____ 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は，別紙に整理し添付してください。

領 収 証

No. _____

日本共産党高知市議団様

2019年7月26日

★ 9,1300-

但 本心

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

株日本機関紙出版センター

〒553-0005 大阪市福島区吉野3-2-3f.

TEL(06)6465-1254

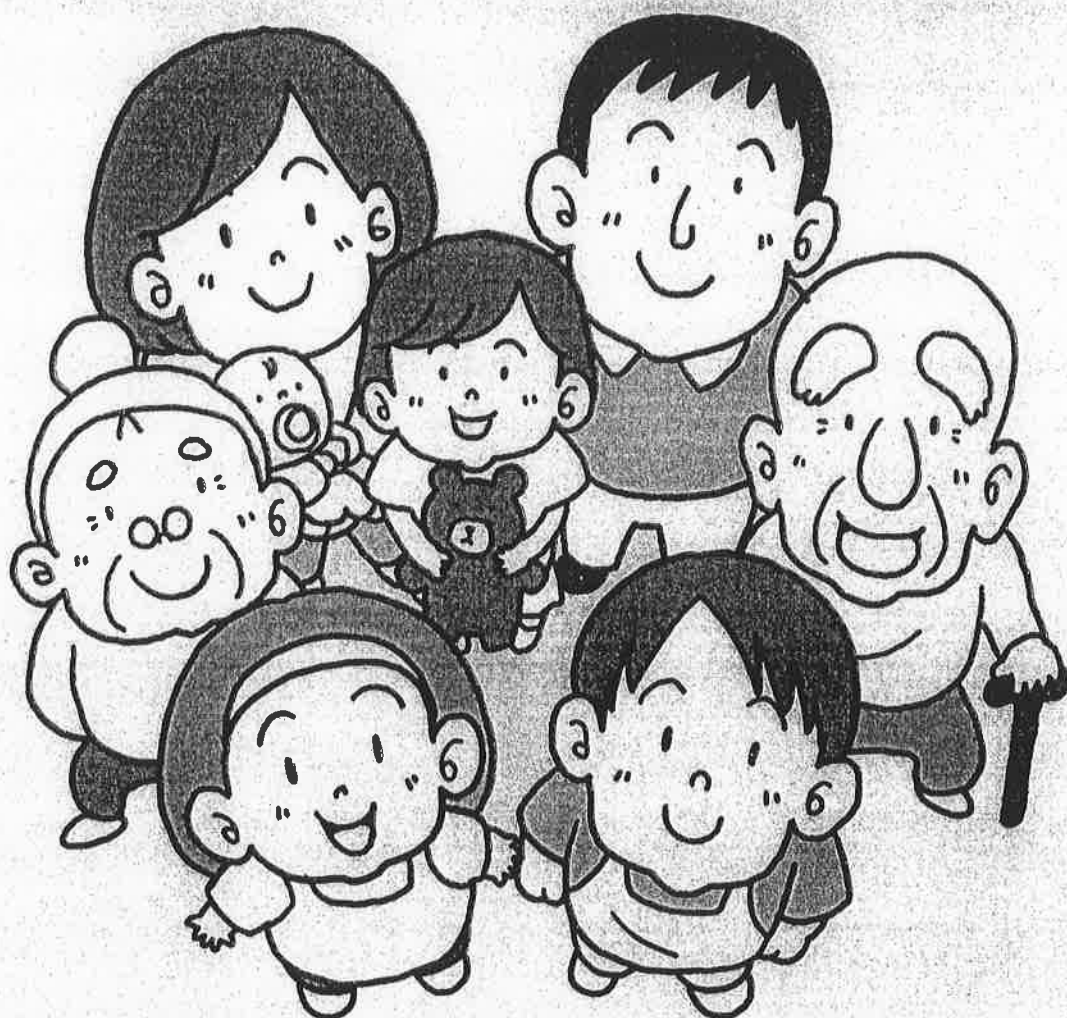
FAX(06)6465-1255



たたかいはローカルからオール大阪、オールジャパンへ

2019年度自治体キャラバン行動

実施要項・資料集



大阪社会保険推進協議会

目 次

◇実施要項	1
大阪府内市町村職員データ	6
こども関係データ	
2019年7月1日現在 こどもの医療費助成 市町村制度一覧	9
就学援助大阪府内市町村2018年度実施状況一覧	10
中学校給食実施状況	22
2018年度歯科検診	23
各市町村子どもの貧困対策	25
児童扶養手当	32
国保最新データ	
短期証・資格証明書・滞納率データ	35
資格証明書・短期保険証発行世帯のこども数	36
モデルケースごと保険料	37
保険料推移	39
賦課方式	40
政令軽減(7.5.2割軽減)適用世帯数と割合	41
2018年度保険料条例減免制度実施状況と2018年度制度改正状況	42
2018年度一部負担金減免実施状況と2018年度制度改正状況	47
2018年度一般会計繰り入れ金額(見込)	50
2019年度一般会計繰り入れ金額(予算)	51
保険者支援制度1700億円の影響額と今年度保険料	52
2018年度さしおさえ状況	53
2018年度滞納処分の停止状況	54
滞納処分の法的根拠	55
2018年度換価の猶予実績	56
2017年度大阪府内市町村決算	57
2000-2017年度府内市町村決算推移	58
健診データ	
2011-19年度市町村特定健診内容	59
2018年度市町村がん検診実施状況	60
2018年度人間ドック助成	64
歯科健診実施状況	65
介護保険データ	
2017年度基礎データ	68
2018年度月額介護保険料金額と料率	69
2018年度介護保険料段階別人数と割合	73
2017年度介護保険料滞納者データ	75
2017年度介護保険料条例減免とペナルティー	76
要介護認定	79
2017年度認定調査	81
2018年度サービス利用状況	82
2018年度介護保険施設待機状況	83
2018年度利用料軽減制度	84
2018年度苦情・相談・不服審査請求	85
日常生活圏域・地域包括支援センター	86
新総合事業	87
保険者機能強化推進交付金	102
要介護認定者の「障害者認定」	114
障害者65歳問題データ	
障害者数(手帳取得者数)	118
介護保険利用者	119
介護保険利用サービス	120
案内と教示	120
障害サービス上乗せ横出しの案内	121
優先関係	122
重度訪問介護・生活介助の優先関係	123
横出しサービス	124
横出しサービス基準	124
介護保険未移行者への対応	126
自治体としての意見(問題としている点、努力している点)	127
生活保護データ	
基礎データ・保護世帯・利用者・保護率	129
類型別(高齢者世帯・母子世帯・障害者世帯・傷病世帯、その他世帯)前年同月比	130
不正受給	131
適正化	133
車保保有・進学準備給付金・クーラー設置	135
生活困窮者自立支援事業実績	137
大阪府民の生活実態調査報告書	140

大阪社会保障推進協議会

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2国労会館
Tel 06-6354-8662 Fax 06-6357-0846
Eメール osakasha@poppy.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.osaka-syahokyo.com/>

様式第7号（第6条関係）

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	2019年7月28日（日）	
	支出先	公営企業評議会議長 植本 眞司	
	目的・内容・結果等	書籍「水はいのちです」 CD「水はいのちです」 購入	
支出金額等	項目	用途内容の明細, 積算の基礎等	金額（円）
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	書籍「水はいのちです」500円 CD「水はいのちです」1,000円	1,500
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
		合計	1,500
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 書

下元博司様

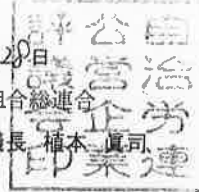
¥ 1,500 -

但し、本-C D代 として領収しました。

2019年7月28日

日本自治体労働組合総連合

公営企業評議会議長 榎本 眞司



上下水道労働者の政策提言

水

暮らしと水—PART.6

は
いい
のち
です

自治労連・公営企業評議会編

自治労連『こんな地域と職場をつくりたい』の運動と歩調をあわせています。

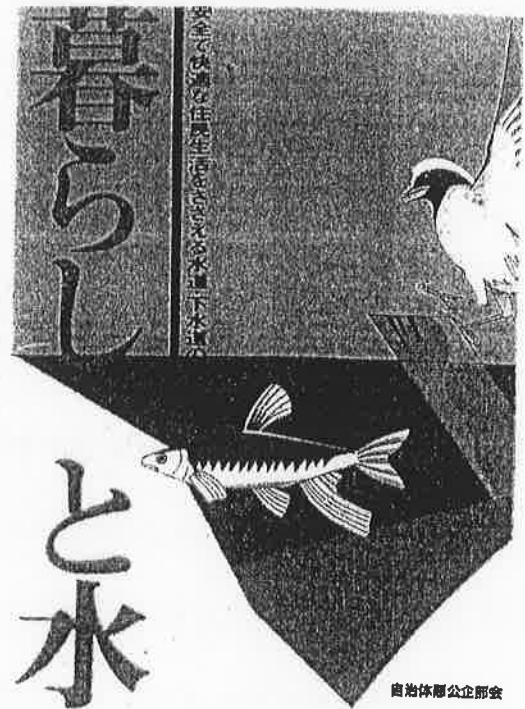
公企評政策本Part1

1986年発行

いまでも生きる
公企評政策の原点

Part1からPart6の
データ版も発行しています
事務局へ申し込みください。
DVD版：価格1000円（送料別）

※データ版にはpart 6 図表および学習
会用PP資料も収録



水はいのちです 暮らしと水—PART 6 上下水道労働者の政策提言

2018年8月25日	初版	第1刷発行
2018年10月6日	第2版	
2019年1月31日	第2版	第2刷発行

■発行

全日本自治体労働組合総連合（自治労連）

公営企業評議会（公企評） <https://www.jichiroren.jp>

事務局 名古屋水道労働組合

名古屋市中区三の丸1-1 TEL(052)971-3105

E-Mail : meisuiro@aioros.ocn.ne.jp

■編集責任者

近藤夏樹（事務局長）

印刷 （株）東海共同印刷

国は、水道事業は危機的な状況だとして、
水道法「改正」をたくらみ
「広域化」と「官民連携」を
推進しようとしています…

水道事業の危機はなぜ起きたか？
水道法「改正」のねらいは何か？

上下水道労働者の政策提言

水はいのちです



暮らしと水 part6



本 500円 データ版 1000円 (CDまたは配信)

データ版にはバックナンバー5冊、資料集、学習会資料などが収録!

※無断複製はご遠慮ください

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 29日(月)	
	支出先	ASA高知中央	
	目的・内容 ・結果等	朝日、毎日、日経新聞 7月分購読料 10,186円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	10,186
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 1 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領収証

No. 0000071

2019年7月29日

日本共産党高知市議団

様

金額

¥10,186-

内

消費税等

但 朝日、毎日、日経7月分購読料として

上記正に領収いたしました

現金			

780-0056 高知県高知市北本町1-2-23

ASA高知中央 代表 藤井 正人

TEL 823-2622 FAX 823-2621

係

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 31日(水)	
	支出先	「しんぶん赤旗」 高知出張所	
	目的・内容 ・結果等	「民主青年新聞」7月分 680円 高知民報 7月分 400円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	1,080
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	1,080円
領収証書及び支払証明書添付枚数 1 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

日本共産党 高知市議団

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

様

5,507円

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	930
「民主青年新聞」	1	680
高知民報	1	400

2019年 7月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

高知出張所
TEL088-822-7744

領収日

7/31

投書



様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月 日	7月 31日(水)	
	支出先	(株)高新販売オリコミ社 本町販売所	
	目的・内容 ・結果等	高知新聞 7月分 3,877円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	3,877
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	3,877円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は, 別紙に整理し添付してください。

領収証 2019年 7月分

日本共産党高知市議団 様



銘柄	部数	金額	備考
高知新聞	1	3,877	

合計金額

3,877 円

(113) 34.00自振

領収日 元年 7月31日

お問合せNo. 9465

(株)高知販売オリコミ社 本町販売所
高知市本町3丁目2-15 TEL 882-2210



ご愛読いただきありがとうございます。上記金額領収致しました。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月 日	8月 21日(水)	
	支出先	(株) 富士書房	
	目的・内容 ・結果等	都市問題 8月号 771円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	771
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
		領収証書及び支払証明書添付枚数	1 枚
備考			

※ 枠内に収まらない場合は, 別紙に整理し添付してください。

日本共産党
高知市議団 様

領 収 書

2019年8月21日

¥ 771 -

但し 都市問題 8月号 上記の金額正に領収致しました

新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目1番46号
(株) 富士書房
代表取締役 五藤 栄一郎
TEL 873-3570
FAX 872-2141

請求書

日本共産党
高知市議団 様

¥ 771

株式会社 富士書房
五藤 栄一郎
高知市本町4-1-46
TEL 873-3570
FAX 872-2141

区分	金額	備考
前残		
今月分	771	
計		

振込先
四国銀行 帯屋町支店
普通預金 397474(株)富士書房

上記の通り請求いたします

令和元年8月6日

担当

住所 市役所 議会

納品書

141772

得意先 日本共産党 高知市議団
(0009) 001362 ()

様 2019 年 8 月 6 日
担当 0009

区分	商 品 名	号 数	冊 数	単 価	金 額
*	都市問題	01/08	1	771	771

備考 毎度有難う御座います。

株式会社 富士書房
高知市本町4-1-46
TEL 873-3570(代)

住所 市役所 議会
得意先 日本共産党 高知市議団 様

請求書

1

2019 年 8 月 6 日発行
株式会社 富士書房
高知市本町4-1-46
TEL 873-3570(代)

月 日	商 品 名	冊 数	単 価	金 額
7 18 8 6	*御入金[現金] 都市問題	[771 01/08] 1	771	771

前回請求高	御入金高	繰越残高	今回御買上高	今回御請求高	(担当)
771	771	0	771	771	

上記の通り御請求申し上げます。

様式第7号 (第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	2019年 8月24日 (土)	
	支出先	全国公的扶助研究会	
	目的・内容・結果等	冊子購入 公的扶助研究関東ブロックセミナー2019「福祉のおもいでつながるソーシャルワーク」資料集、全105頁 第34回公的扶助研究関西ブロックセミナー「貧困・格差・『健康で文化的な生活』に向き合う私たち～より良い未来に向けてつなぐ～」資料集、全57頁 (全国公的扶助研究会発行) 2冊セット 100円 (※税込み) ※ 行政視察を行った場合は、「行政視察報告書」を添付してください。	
支出金額等	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額 (円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	「公的扶助研究ブロック (関東、関西) セミナー資料集」2冊セット (税込み)	100
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
			合計
		領収証書及び支払証明書添付枚数	/ 枚
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。